

平成29年度

事業報告書

社会福祉法人 手稲ロータス会

目 次

社会福祉法人 手稲ロータス会

1. 法人の運営	
(1) 法人の開設	2
(2) 寄付金の状況	2
(3) 理事会 平成 29 年度 理事会開催状況	3
(4) 評議員会 平成 29 年度 評議員会開催状況	3
(5) 監査及び外部評価	4
(6) 研修実施状況	6

手稲ロータス会 法人本部事務局

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 法人本部事務局	11

特養手稲

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 特別養護老人ホーム 手稲ロータス	15
(2) 手稲ロータス（介護予防）通所介護事業所	17
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	18
(2) 施設職員の配置状況	18
(3) 行事实施状況	19
(4) 利用者の状況	20
(5) 苦情受付件数と主な内容	23
(6) 介護事故件数	23
(7) 慰問・ボランティア状況	24
(8) 実習生受入れ状況	24
(9) 地域における広域的な取組	25

(介護予防) 認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) (介護予防) 認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう	27
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	29
(2) 施設職員の配置状況	29
(3) 行事实施状況	30
(4) 利用者の状況	31
(5) 苦情受付件数と主な内容	33
(6) 介護事故件数	33
(7) 慰問・ボランティア状況	33

老健手稲

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 老人保健施設 手稲あんじゅ	36
(2) 手稲あんじゅ（介護予防）通所リハビリテーション事業所	37

(3) 手稲あんじゅ（介護予防）訪問リハビリテーション事業所	38
--------------------------------------	----

2. 事業運営

(1) 施設の開設	39
(2) 施設職員の配置状況	39
(3) 行事实施状況	40
(4) 利用者の状況	41
(5) 苦情受付件数と主な内容	44
(6) 介護事故件数	44
(7) 慰問・ボランティア状況	45
(8) 実習生受入れ状況	45
(9) 地域における広域的な取組	45

手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所

手稲あんじゅ（介護予防）訪問介護事業所

手稲あんじゅ 居宅介護事業所・

札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

1. 重点推進課題の実施報告

(1) 手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所	47
(2) 手稲あんじゅ（介護予防）訪問介護事業所 ・手稲あんじゅ指定居宅介護事業所	49
(3) 札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置	50

2. 事業運営

(1) 事業所・センターの開設	51
(2) 施設職員の配置状況	51
(3) 介護予防センター事業実施状況	52
(4) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容	55
(5) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況	55
(6) 訪問介護事業 訪問時間数	55
(7) 訪問介護事業内研修	57
(8) 介護予防センター 相談実件数及び相談内容	57
(9) 介護予防事業 実施回数及び参加人数	57
(10) 苦情受付件数と主な内容	57
(11) 介護事故件数	57
(12) 地域における広域的な取組	58

特養音更

1. 重点推進課題の実施報告

(1) 特別養護老人ホーム ロータス音更	61
(2) ロータス音更（介護予防）通所介護事業所 ・認知症対応型通所介護事業所	63

2. 事業運営

(1) 施設の開設	65
(2) 施設職員の配置状況	65
(3) 行事实施状況	66
(4) 利用者の状況	69
(5) 苦情受付件数と主な内容	72
(6) 介護事故件数	72
(7) 慰問・ボランティア状況	73

(8) 実習生受入れ状況	73
(9) 地域における広域的な取組	73

老健音更

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 老人保健施設 あんじゅ音更	76
(2) あんじゅ音更（介護予防）通所リハビリテーション事業所	79
(3) あんじゅ音更（介護予防）訪問リハビリテーション事業所	81
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	83
(2) 施設職員の配置状況	83
(3) 行事实施状況	84
(4) 利用者の状況	86
(5) 苦情受付件数と主な内容	89
(6) 介護事故件数	89
(7) 慰問・ボランティア状況	90
(8) 実習生受入れ状況	90
(9) 地域における広域的な取組	90

あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所	92
2. 事業運営	
(1) 事業所の開設	94
(2) 施設職員の配置状況	94
(3) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容	95
(4) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況	95
(5) 地域における広域的な取組	95

社会福祉法人 手稲ロータス会

1. 法人の運営

(1) 法人の開設

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、昭和 63 年 6 月 23 日に社会福祉法人として設立した。

概要は、次のとおり

法人名称	社会福祉法人 手稲ロータス会
法人所在地	札幌市手稲区稲穂 5 条 2 丁目 6 番 5 号
事業内容	社会福祉事業 第一種社会福祉事業 特別養護老人ホーム 第二種社会福祉事業 老人デイサービス事業・老人短期入所事業・生活困難者に対して、無料又は低額な費用で介護保険法に規定する介護老人保健施設を利用させる事業・老人居宅介護等事業・障害福祉サービス事業・認知症対応型共同生活介護事業・移動支援事業 公益を目的とする事業 居宅介護支援事業・札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置の事業
職員数	403 名（正職員:162 名、契約職員:85 名、パート職員:156 名）H30.3.31 現在

(2) 寄付金品の状況

寄付金件数	4 件	寄付金総額	640,000 円
-------	-----	-------	-----------

物品名	数量	物品名	数量
菓子類	6 箱	食品類（ハム、ゼリー）	2 箱
飲料類（ジュース、コーヒー、ビール、茶葉）	8 箱		

(3) 理事会 平成29年度 理事会開催状況

開催年月日		出席理事数 (定数9人)	出席監事数 (定数2人)	議 題
第1回	H29.6.14	8人	2人	1 理事・監事候補者の選任
				2 経理規程改正及び文書保存規程の制定
				3 あんじゅ音更 ボイラー改修
				4 車輛の購入(手稲ロータス、手稲あんじゅ及びあんじゅ音更)
第2回	H29.6.28	9人	2人	1 理事長1名選任の件(決議の省略)
				2 常務理事1名選任の件(同上)
第3回	H29.8.2	8人	2人	1 特養手稲ロータス建替えに伴う用地取得の件
第4回	H29.9.28	9人	2人	1 手稲ロータス建替用地等購入にかかる平成29年度補正予算の編成
				2 手稲ロータス建替用地取得経費の支出
				3 指名による設計プロポーザルの実施
				4 規程改正(旅費規程)
第5回	H29.10.27	8人	2人	1 「特別養護老人ホーム手稲ロータス移転新築工事」設計・監理業務の委託契約
				2 建替用地購入予定面積の減少及び購入価格の変更等
第6回	H29.12.1	7人	2人	1 手稲ロータス移転新築準備室の開設
				2 設計業務の委託契約
				3 建設業者選定に係る入札の実施
				4 規程改正
第7回	H30.3.20	9人	2人	1 平成29年度 補正予算
				2 平成30年度 事業計画
				3 平成30年度 当初予算
				4 特養手稲ロータス移転新築に係る融資の件
				5 特養手稲ロータス移転新築に係る入札の件
				6 特養手稲ロータス利用料不能欠損処分の件
				7 規程改正

(4) 評議員会 平成29年度 評議員会開催状況

開催年月日		出席評議員数 (定数10人)	出席監事数 (定数2人)	議 題
定 時	H29.6.28	10人	2人	1 平成28年度 事業報告
				2 平成28年度 決算
				3 監事監査報告
				4 理事・監事の選任
第1回 臨 時	H29.12.7	9人	2人	1 平成29年度 上半期事業報告
				2 平成29年度 上半期予算報告
				3 監事監査報告
				4 手稲ロータス移転新築関係報告

(5) 監査及び外部評価

ア 法人監事による監査

監査年月日	実施監査員氏名	監 査 項 目	指 摘 事 項
H29. 6. 8	北市幹男 高森政行	1 平成28年度決算の通帳残高と帳簿残高の数字の確認	なし
		2 平成28年度追加補正予算と最終の確認	なし
		3 平成28年度事業報告についての確認	なし
		4 その他(苦情・事故報告)	業務を行うとき、注意をして各施設、事業運営を行ってほしい。
H29. 9. 19		1 平成29年度第一四半期の通帳残高と帳簿残高の数字の確認	なし
		2 平成29年度第一四半期の予算執行状況及び事業実施状況の確認	なし
		3 平成29年度第一四半期の苦情・事故状況の確認	誤薬については防ぐことは可能なので十分に注意してほしい。
H29. 11. 24		1 平成29年度上半期の通帳残高と帳簿残高の数字の確認	なし
		2 平成29年度上半期の予算執行状況及び事業実施状況の確認	なし
		3 平成29年度上半期の苦情・事故状況の確認	常日頃の職員による見守りや利用される方々への注意喚起等によりその減少に努力されたい。
H30. 3. 14		1 平成29年度12月末の通帳残高と帳簿残高の数字の確認	なし
		2 平成29年度12月末現在(第3四半期)月次決算書の確認	なし
	3 平成30年度事業計画の確認	なし	
	4 平成29年度10月～2月の苦情・事故状況の確認	苦情について、職員のきめ細やかな対応や心遣いにより発生防止が可能と思われるので、この点を徹底していただきたい。	

イ 社会福祉法人に関する監査

監査年月日	監査実施機関名	監 査 対 象	指 摘 事 項
なし			

ウ 社会福祉施設等に関する監査

監査年月日	監査実施機関名	監 査 対 象	指 摘 事 項
なし			

エ 介護保険施設等に関する実地指導

監査年月日	監査実施機関名	監 査 対 象	指 摘 事 項
H29.9.13	十勝総合振興局 (帯広保健所)	あんじゅ音更 入所・短期・通所リ ハ・訪問リハ	なし

(6) 研修実施状況

ア 施設内研修(手稲ロータス)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
5月29日	感染症予防(食中毒)について	手稲ロータス全職員	管理栄養士	17名
5月30日	新人研修	手稲ロータス新規採用職員	施設長、事務長、統括介護主任他	11名
5月31日	新人研修	手稲ロータス新規採用職員	施設長、統括介護主任他	6名
6月8日	食中毒について	手稲ロータス通所	管理栄養士	12名
6月22日	救急救命法について	手稲ロータス全職員	札幌市消防局手稲消防署	18名
6月22日	緊急時における対応方法について	手稲ロータス通所	介護職員	10名
8月2日	事故防止について	手稲ロータス全職員	介護職員	10名
8月3日	在宅酸素療法について	手稲ロータス通所	生活相談員	11名
8月7日	事故防止について	手稲ロータス全職員	介護職員	7名
8月8日	事故防止について	手稲ロータス全職員	介護職員	6名
8月28日	高齢者虐待と身体拘束廃止について	手稲ロータス全職員	介護職員	14名
8月23日	非常災害時の対応について	手稲ロータス全職員	介護職員	12名
9月25日	感染症予防(嘔吐時の対応)について	手稲ロータス全職員	看護職員	36名
9月28日	感染症予防(嘔吐時の対応)について	手稲ロータス全職員	看護職員	28名
10月5日	感染症予防について	手稲ロータス通所	看護職員	13名
10月24日	事故防止について	手稲ロータス通所	生活相談員	12名
10月24日	感染症対策について(吐物処理)	手稲ロータス通所	看護職員	12名
10月30日	個人情報とプライバシーについて	手稲ロータス全職員	施設長	20名
11月9日	接遇研修	手稲ロータス通所	札幌西円山病院 経営管理部兼地域連携推進室	13名
11月27日	看取り介護について	手稲ロータス全職員	介護老人福祉施設コミュニティホーム岩内 主任、手稲ロータス施設長	25名
12月20日	認知症について	手稲ロータス全職員	施設長	24名
1月11日	事故防止について	手稲ロータス通所	生活相談員	14名
2月1日	褥瘡予防について	手稲ロータス全職員	看護職員	22名
2月1日	口腔ケアについて	手稲ロータス全職員	札幌市医師会	27名
2月1日	ユニットケアについて	手稲ロータス全職員	入所部門長	25名
2月28日	事故防止について	手稲ロータス全職員	介護職員	21名
合 計				426名

イ 施設内研修(手稲ゆうゆう)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月27日	事故ヒヤリハットの分析と対策	ゆうゆう職員	事故対策委員	5名
5月30日	認知症ケアについて	ゆうゆう職員	計画作成担当	9名
6月28日	熱中症・食中毒予防	ゆうゆう職員	管理者	7名
7月26日	高齢者の骨折について	ゆうゆう職員	管理者	7名
8月30日	認知症ケアについて	ゆうゆう職員	介護職員	7名
9月27日	ケアプラン(モニタリングと評価)について	ゆうゆう職員	計画作成担当	7名
11月29日	高齢者虐待について	ゆうゆう職員	管理者	7名
12月22日	応急手当の基礎知識について	ゆうゆう職員	計画作成担当	5名
1月31日	個人情報とプライバシーの保護について	ゆうゆう職員	管理者	5名
2月24日	グループホーム入居者の特殊性と注意点について	ゆうゆう職員	管理者、手稲ロータス機能訓練指導員	5名
合 計				64名

ウ 施設内研修(手稲あんじゅ)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月26日	老健に関する介護保険制度の変遷と手稲あんじゅの今後の展望	手稲あんじゅ全職員	入所部門長	20名
6月30日	感染症(食中毒)について	手稲あんじゅ全職員	主任管理栄養士	13名
7月19日	新採用職員研修	手稲あんじゅ新採用職員	老健施設長、老健事務長他	15名
7月22日	非常災害(土砂災害)について	手稲あんじゅ全職員	札幌市手稲区市民部総務企画課2名	15名
9月4日	褥瘡予防について(栄養編)	手稲あんじゅ全職員	株式会社クリニコ	28名
10月13日	リスクマネジメント方法の変更について	手稲あんじゅ全職員	リハビリ主任	4名
10月27日	リスクマネジメント方法の変更について	手稲あんじゅ全職員	リハビリ主任	11名
11月6日	感染症予防対策について	手稲あんじゅ全職員	看護主任	19名
11月24日	虐待防止について	手稲あんじゅ全職員	手稲ロータス会顧問弁護士	44名
3月26日	事故防止対策(誤嚥・誤飲)について	手稲あんじゅ全職員	株式会社クリニコ	18名
合 計				187名

エ 施設内研修(手稲あんじゅ居宅)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月14日	新介護予防プラン作成方法について	介護支援専門員	居宅支援主任	4名
6月9日	介護保険負担割合証について	介護支援専門員	介護支援専門員	4名
7月7日	権利擁護について	介護支援専門員	居宅支援副主任	4名
8月10日	他職種連携について	介護支援専門員	居宅支援副主任	4名
9月8日	リスクマネジメントについて	介護支援専門員	居宅支援副主任	4名
10月13日	医療連携について	介護支援専門員	居宅支援副主任	4名
11月10日	課題整理総括表の活用について	介護支援専門員	居宅支援副主任	4名
12月8日	接遇について	介護支援専門員	介護支援専門員	4名
1月12日	平成30年介護保険制度改正について	介護支援専門員	居宅支援部門長	4名
2月9日	総合事業について	介護支援専門員	居宅支援副主任	4名
3月9日	ターミナルについて	介護支援専門員	居宅支援副主任	4名
4月14日	ヘルパーのできること、できないことについて	訪問介護職員	サービス提供責任者	7名
5月9日	新しい総合事業について	訪問介護職員	管理者、サービス提供責任者	8名
6月9日	感染症予防対策について	訪問介護職員	サービス提供責任者	9名
7月10日	身体介護について	訪問介護職員	サービス提供責任者	10名
8月9日	身体介護(清拭・入浴)について	訪問介護職員	サービス提供責任者	12名
9月11日	生活援助(掃除・調理)について	訪問介護職員	サービス提供責任者	11名
10月10日	接遇とプライバシー保護について	訪問介護職員	サービス提供責任者	12名
12月21日	身体介護(排泄・体位変換)について	訪問介護職員	サービス提供責任者	10名
1月23日	事故防止対策について	訪問介護職員	サービス提供責任者	12名
2月9日	認知症ケアについて	訪問介護職員	サービス提供責任者	9名
3月9日	今年度のまとめと自己評価、来年度の取り組み	訪問介護職員	管理者、サービス提供責任者	12名
合 計				156名

オ 施設内研修(ロータス音更)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月11日	相手に伝わるマナー講座(接遇)	ロータス音更全職員	帯広コア専門学校 観光ホスピタリティ科主任	25名
4月14、18～19	新人研修	ロータス音更新規採用職員	施設向上研修委員会	5名
5月23、30日	AED講習	ロータス音更全職員	音更消防署員	64名
6月27日	ユニットケアについて	ロータス音更全職員	統括介護主任、介護主任2名	18名
7月19日	看取り介護の実践に向けて	ロータス音更全職員	看取り介護検討委員会	25名
7月5日	介護現場に必要な医学知識	ロータス音更全職員	看護職員	20名
8月16、29日	夜間における緊急時の対応	ロータス音更全職員	施設向上研修委員会	26名
9月26日	施設での口腔ケアを学ぶ	ロータス音更全職員	つがやす歯科医院 院長	31名
10月17、24日	嘔吐物処理対応方法	ロータス音更全職員	感染予防対策委員会	82名
11月29～30日	新人研修	ロータス音更新規採用職員	施設向上研修委員会	7名
12月14日	避難訓練(日中想定)	ロータス音更全職員	施設向上研修委員会・音更消防署員	32名
12月20日	ふまねっと講習会	ロータス音更全職員	通所副主任	25名
2月20日	介護事故における損害責任 必要な視点と対応	ロータス音更全職員	有限会社オフィスレブン 代表取締役	26名
3月13日	避難訓練(夜間想定)(入居者)	ロータス音更入所職員	施設向上研修委員会・音更消防署員	25名
合 計				411名

カ 施設内研修(あんじゅ音更)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月26日	接遇研修会	あんじゅ音更全職員	平成28年度接遇委員会	40名
5月24日	救命救急研修	あんじゅ音更全職員	音更消防署	43名
29日	救命救急研修	あんじゅ音更全職員	音更消防署	36名
6月29日	感染予防研修「食中毒について・手指消毒」	あんじゅ音更全職員	感染予防委員会	44名
7月26日	体操・レクリエーション	あんじゅ音更全職員	研修委員会	38名
8月23日	不適切ケアについてグループワーク	あんじゅ音更全職員	身体拘束廃止委員会	37名
9月28日	フロア・部署を超えた交流「なんちゃってケアカフェ」	あんじゅ音更全職員	研修委員会	29名
10月25日	ノロウイルス・インフルエンザの予防について	あんじゅ音更全職員	感染予防委員会	47名
11月22日	介護技術について	あんじゅ音更全職員	医療事故防止委員会	34名
12月27日	あんじゅ音更の教育システムについて	あんじゅ音更全職員	新人教育委員会	43名
2月14日	栄養について	あんじゅ音更全職員	高橋管理栄養士	21名
2月28日	虐待を回避するための対応を学ぶ	あんじゅ音更全職員	身体拘束委員会	42名
3月22日	研修報告「第25回老健大会」	あんじゅ音更全職員	通所副主任、介護副主任、介護職員1名	40名
合 計				494名

キ 施設外研修(手稲ロータス)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
5月11日～5月12日	新人職員研修マナー研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
5月18日～5月19日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(初任者コース)	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
6月7日～6月8日	介護職員専門研修Ⅰ	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
6月13日～6月16日	平成29年度 北海道介護支援専門員研修	通所主任	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
7月6日～7月7日	平成29年度 北海道デイサービスセンター研究協議会	通所主任	北海道デイサービスセンター協議会	手稲ロータス	1名
7月27日	コミュニケーション・接遇研修	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
7月28日	ニューパワー全体セミナー	介護職員	札幌市社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
8月24日～8月25日	新任介護職員研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
8月30日	平成29年度 全道老人福祉施設研究大会	介護職員、相談員	北海道老人福祉施設協議会	手稲ロータス	2名
9月5日～10月17日	認知症介護実践研修(講義・演習)	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
9月14日	生活における薬の影響と調整	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
9月21日	リスクマネジメント研修②	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
9月26日	転倒・骨折事故防止セミナー	介護職員、機能訓練指導員	有限会社オフィスブレイン	手稲ロータス	2名
10月1日	口腔ケア実践セミナー	機能訓練指導員	ティーアンドケー株式会社	手稲ロータス	1名
10月12日～10月13日	施設相談員専門研修	相談員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
11月9日	職員育成技術研修	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
11月15日～11月16日	メンタルヘルス研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
11月28日	平成29年度 評価者(アセッサー)講習	統括介護主任、介護職員	一般社団法人シルバーサービス振興会	手稲ロータス	2名
11月30日～12月1日	介護職員専門研修Ⅰ	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
12月18日	リスクマネジメントセミナー	看護主任、介護職員	有限会社オフィスブレイン	手稲ロータス	2名
1月23日～3月6日	認知症介護実践研修(講義・演習)	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
2月20日～2月21日	平成29年度 北海道デイサービスセンター施設長研修	介護職員	北海道デイサービスセンター協議会	手稲ロータス通所	1名
合 計					26名

ク 施設外研修(手稲ゆうゆう)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
4月24日	介護技術講習	介護職員	介護労働安定センター	手稲ゆうゆう	1名
8月9日	認知症介護基礎研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ゆうゆう	1名
9月4日	事業所における高齢者虐待	介護職員	グループホーム協会	手稲ゆうゆう	1名
10月17日～10月18日	認知症対応型サービス事業管理者研修	管理者	北海道社会福祉協議会	手稲ゆうゆう	1名
11月30日	職場のメンタルヘルス	介護職員	日本産業カウンセラー協会	手稲ゆうゆう	2名
3月6日～3月7日	認知症対応型サービス事業管理者研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ゆうゆう	1名
合 計					7名

ケ 施設外研修(手稲あんじゅ)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
9月16日	介護をめぐる最近の動向について	老健事務長、入所部門長他	手稲地域包括ケア勉強会	手稲あんじゅ	4名
合 計					4名

コ 施設外研修(手稲あんじゅ居宅)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
4月14日	防災減災のリスクマネジメント	介護支援専門員	札幌市介護支援専門員連絡協議会手稲支部	手稲あんじゅ居宅	2名
4月20日	顔後支援専門員と通所事業所との協働について	介護支援専門員	札幌市介護支援専門員連絡協議会手稲支部	手稲あんじゅ居宅	4名
合 計					6名

サ 施設外研修(ロータス音更)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
5月26日	水害・土砂災害への備えに関する要配慮者利用施設の管理者向け説明会	事務長	国土交通省北海道開発局	ロータス音更	1名
5月22日～5月24日	ユニットリーダー研修	ユニットリーダー	日本ユニットケア推進センター	ロータス音更	1名
6月19日	「十勝地域における入退院時の連携ルール」説明会	主任相談員、副主任相談員	北海道帯広保健所	ロータス音更	2名
6月3日～9月30日	食・口腔・栄養の専門スタッフ養成コース(計5回)	介護職員2名	つがやす歯科医院	ロータス音更	2名
6月28日～6月29日	介護職員専門研修Ⅰ(6)	介護職員4名	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	4名
6月15日～6月16日	新任介護職員研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
6月20日～6月23日	認知症介護実践者研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
6月9日～6月10日	春期全道栄養士研修大会及び定時総会	管理栄養士	北海道栄養士会	ロータス音更	1名
7月4日	音更町「はいかい」高齢者検索模擬訓練	副主任相談員、介護職員	音更町地域包括支援センター	ロータス音更	2名
7月4日～7月5日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(チームリーダーコース)	ユニットリーダー	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
7月6日～7月7日	北海道デイサービスセンター研究協議会	介護職員	北海道デイサービス協議会	ロータス音更	1名
8月30日	介護部会研修会	介護職員	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	1名
8月30日～8月31日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(中堅職員コース)	介護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
8月22日～8月23日	看護部専門研修	看護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
8月3日～8月4日	新任施設相談員研修	副主任相談員、相談員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	2名
9月9日	ふまねっとインストラクター3級 養成講習会	介護職員	認定NPO法人地域健康づくり支援会	ロータス音更	1名
9月20日	デイサービスセンター 職員スキルアップセミナー	介護職員	北海道デイサービス協議会	ロータス音更	1名
9月5日～9月8日	認知症介護実践者研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
10月24日・10月26日	認定調査員現任研修	主任相談員、副主任相談員	音更町地域包括支援センター	ロータス音更	2名
10月12日	十勝管内施設ケアマネ研修会	副主任相談員	北海道十勝総合振興局	ロータス音更	1名
10月4日	看護師部会研修会	看護職員	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	1名
10月7日～10月8日	介護福祉士実習指導者講習会	ユニットリーダー	北海道介護福祉士会	ロータス音更	1名
11月17日	デイサービス部会研修会	通所副主任、介護職員2名	デイサービス部会	ロータス音更	3名
11月17日	帯広市社会福祉施設連絡協議会・十勝老人福祉施設協議会 合同研修会	主任相談員、通所副主任	帯広市社会福祉施設連絡協議会	ロータス音更	2名
11月21日～11月22日	介護職員専門研修Ⅱ④	ユニットリーダー、介護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	2名
11月28日	エルダー・メンター制度導入支援研修	統括介護主任	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
11月10日	広報講習会プログラム「明日をつくる広報紙」	相談員	北海道民間社会福祉事業職員共済会	ロータス音更	1名
11月1日～11月2日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(チームリーダーコース)	介護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
11月15日～11月16日	メンタルヘルス研修	看護主任	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
12月7日	介護実習指導担当者会議	統括介護主任、ユニットリーダー	帯広大谷短期大学	ロータス音更	2名
12月4日	リスクマネジメント研修	主任相談員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
12月20日～12月23日	認知症介護実践者研修	介護職員	北海道デイサービス協議会	ロータス音更	1名
1月19日	介護人材確保プロジェクト委員会	ユニットリーダー、介護職員3名	帯広大谷短期大学	ロータス音更	4名
1月29日	老人福祉施設長研究セミナー	施設長	北海道老人福祉施設協議会	ロータス音更	1名
2月7日	介護人材確保プロジェクト 広報部会	介護職員	帯広大谷短期大学	ロータス音更	1名
2月27日	看取りケアに関するセミナー	看護職員	帯広大谷短期大学	ロータス音更	1名
2月14日～2月15日	認知症対応型サービス事業管理者研修	相談員	北海道デイサービス協議会	ロータス音更	1名
3月19日	平成29年度第2回特定給食施設等栄養管理担当者講習会	管理栄養士	北海道十勝総合振興局	ロータス音更	1名
3月6日	十勝社会福祉法人経営者懇談会 人材交流事業報告会	事務長	十勝社会福祉法人経営者懇談会	ロータス音更	1名
3月8日	音更町高齢者等あんしんネットワーク連絡会議	主任相談員、通所副主任	音更町地域包括支援センター	ロータス音更	2名
3月6日	介護ロボット導入・活用研修会	統括介護主任、主任相談員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	2名
合 計					59名

シ 施設外研修(あんじゅ音更)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
6月15日～6月16日	平成29年度新任介護職員研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
6月19日	十勝地域における入退院時の連携ルール説明会	主任、副主任相談員	帯広保健所企画総務課総務係	あんじゅ音更	2名
6月28日～6月29日	介護職員専門研修Ⅰ	介護職員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
7月4日	音更町「はいかい」高齢者検索模擬訓練	主任相談員、介護副主任、通所副主任	音更町地域包括支援センター	あんじゅ音更	3名
7月20日～7月21日	平成29年度 職場研修担当者(OJT担当者)養成研修	通所主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
8月8日～8月9日	平成29年度 メンタルヘルス研修	主任相談員、介護職員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	2名
8月23日	介護職員研修会	介護副主任、介護職員	帯広大谷短期大学	あんじゅ音更	2名
8月30日～8月31日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(中堅職員コース)	介護職員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
9月9日	平成29年度 リーダー研修	リハビリ副主任	北海道老人保健施設協議会	あんじゅ音更	1名
10月24日	平成29年度認定調査員現任研修	主任相談員	音更町地域包括支援センター	あんじゅ音更	1名
10月25日	平成29年度認定調査員現任研修	通所主任	音更町地域包括支援センター	あんじゅ音更	1名
10月26日	平成29年度認定調査員現任研修	副主任相談員	音更町地域包括支援センター	あんじゅ音更	1名
11月1日～11月2日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(チームリーダーコース)	介護副主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
11月10日～11月11日	第25回 北海道老人保健施設大会	通所副主任、介護副主任、介護職員	北海道老人保健施設協議会	あんじゅ音更	3名
11月14日～11月15日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(管理職員コース)	リハビリ主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
11月21日～11月22日	介護職員専門研修Ⅱ	通所副主任	北海道介護福祉士会	あんじゅ音更通所	1名
12月2日～12月3日	平成29年度 介護福祉士実習指導者講習会	介護主任	北海道介護福祉士会	あんじゅ音更	1名
12月4日	リスクマネジメント研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
12月8日	平成29年度 アンガーマネジメント	副主任相談員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
合 計					26名

手 稲 口 一 夕 会 法 人 本 部 事 務 局

1 重点推進課題の実施報告

(1) 法人本部事務局

各事業所が専門性を発揮しつつ、法人が1つの組織体として機能し、全体的にバランスのとれた体系が築けるよう、体制の確保に努める。

《重点推進課題》

1. 新たな給与・人事評価制度の構築

引き続き「職種・職位」に応じた新たな給与制度及び給与制度にリンクした人事評価制度の構築へ向けて準備を進める。

【指標・評価方法】

- ①目標管理を組み合わせた人事評価の仕組みを整え、平成 30 年度実施に向けてモデル実施、試行実施に取り組む。
- ②新たな給与表の平成 31 年度実施を目標に、現行案の介護一般職員の給与表の妥当性を再評価し、これを土台に職位、職種に応じた給与表を作成する。平行して、現行 104 日の年間休日数を当面 110 日に増加することを目指す取り組みを始める。

【結果】

- ①職員採用促進を図るため、②の取り組みを優先し、その後に新たな人事評価制度の実施に取り組むこととした。
- ②新たな給与表と年間休日数増加の平成 31 年度実施を目指し、まず介護職員給与表の再構築に取り組んでいる。併せて、高卒介護福祉士採用のための給与設定及び 70 歳への定年延長に向けて 60 歳以降の賞与減額措置廃止の検討を行っている。

2. 会計監査人の導入準備

公認会計士による監査が制度化されたことに伴い、会計監査人の円滑な導入に向けての事前準備を行う。各事業所にヒアリングを行い、下記の課題を解決していく。

- ①業務手順の組織としての共通化
- ②会計処理の根拠資料検証可能な状態での整理
- ③発生主義で会計処理を行うために必要な情報の収集
- ④固定資産台帳に記載されている資産の確認
- ⑤貯蔵品の在庫記録及び未使用分の定期的な確認
- ⑥入所者の預り金等の適切な管理

【指標・評価方法】

- ①各種マニュアルの整理および「情報バンク」への反映
- ②各種資料や資産および在庫の確認
- ③預り金等現金の適正な管理の確認

【結果】

- ①特養手稲新築移転準備に伴う事務処理を優先し、マニュアルの整備および「情報バンク」への反映に至ることができなかつたため、次年度に引き続き取り組んでいく。
- ②公認会計士に協力を仰ぎ、全事業所より①から⑥のヒアリングを実施した。大きな問題は認められなかつたが、新たな課題として、備品台帳の整備と債権管理のルールが明確になり、マニュアル化できるように検討を行っている。
- ③内部管理体制の強化を図るため、監事監査における監査項目に現金管理を追加した。

法人全体の地域における公益的な取組

- ・利用料の法人独自減免の実施
- ・各自治体との災害時における支援協定
- ・認知症の啓発イベント「RUN 伴」(ランとも)への参加
- ・高校生を対象とした、介護及び福祉等に関する普及啓発

特 養 手 稻

特別養護老人ホーム 手稲ロータス

手稲ロータス（介護予防）通所介護事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1) 特別養護老人ホーム 手稲ロータス

特別養護老人ホームで安心した生活を送り、最後までその人らしい人生が送ることができるように支援し、終の住み家としての役割を目指していく。

《重点推進課題》

1. 看取り介護(終末ケア)への取り組み

特別養護老人ホームにおける看取り介護の必要性を理解し、手稲ロータスでの看取り介護(終末ケア)を実践していく。

【指標・評価方法】

- ①看取り介護の準備を進める。
 - ・施設内研修の開催
 - ・外部研修への参加
 - ・看取り介護の事例検討
- ②看取り介護の実践を行う。
 - ・看取り介護が必要となった場合に、家族への意思確認実施
 - ・看取り介護の個別対応方法検討、カンファレンス実施

【結果】

- ・平成29年度は4名の看取りを行った。
- ・施設内研修の実施及び外部研修への参加を行い、看取り介護の理解を深めた。
- ・看取り介護実施前には家族への意思確認後、嘱託医からの説明及びカンファレンスにて個別の対応方法を検討し、看取り実施の準備を行う事ができた。
- ・看取り介護実施後のデスクカンファレンスにて、振り返りを行った。個別ケアを実施する上での多職種連携、カンファレンス回数、看取り期までの本人及び家族の意向確認等の課題も上がったが、より良い看取り介護実施に向けた良い反省材料となった。

2. 誤嚥性肺炎の発症ゼロを目指す

生活の中で重要な食生活を安全にかつ充実したものとなるよう、食事についての個別ケアを実施していく。

【指標・評価方法】

- ①誤嚥性肺炎の発症を予防する。
 - ・座席の再検討、現状の備品(テーブル・椅子等)を活かし、食事環境を整える。
 - ・個々の食事摂取姿勢、使用物品(箸・スプーン・食器等)を再評価する。
 - ・口腔ケア方法の見直し
- ②食事摂取方法の理解を深める。
 - ・食事、嚥下について施設内研修の実施
 - ・外部研修への参加

【結果】

- ・平成29年度は誤嚥性肺炎発症者が5名おり、目標の達成はできなかったが、事例毎に発症原因を考察し、発症予防へ繋げる取り組みを行った。
- ・平成29年6月に言語聴覚士を採用し、個別の食事環境(食事姿勢やテーブルの高さ調整、使用食器の変更等)改善を実施した。また、経口維持加算の算定を行い、多職種連携による計画書を作成し、経口摂取の継続、誤嚥性肺炎の発症予防に努めた。
- ・施設外研修への参加及び施設内研修を実施した。施設内研修では札幌歯科医師会の講師を招き実施し、口腔ケアに対する職員の意識が高まった。また、研修後には口腔ケア方法の見直し(使用ガーゼの変更等)を実施し、ケア方法の改善に繋がった。

(2)手稲ロータス通所介護事業所

札幌市介護予防・日常生活支援総合事業(札幌市通所型サービス事業)が開始となり、デイサービスの在り方が日々変化している。そのようななかで、今後も利用者・家族・地域に必要とされる事業所となることを目指す。

《重点推進課題》

運動プログラムの充実

利用者が自身の有する能力を発揮できる活動へ前向きに参加できる環境を整え、利用者が目的を持って利用できるサービス事業所を目指す。

【指標・評価方法】

- ①運動プログラムの内容や回数、実施する時間帯について多職種で検討し試行を重ねることで、要支援者及び事業対象者にとって魅力ある運動プログラムを実施する。
- ②運動プログラムに関する意向や満足度等の効果測定のためにアンケート調査を実施する。

【結果】

- ①業務検討委員会等にて運動プログラムについて検討を重ね、体操メニューの変更や余暇時間での廊下歩行運動の促し、行事の中で体力測定のを設ける等の取り組みを実施した。
- ②アンケート調査を平成 29 年 12 月に実施。運動の内容や頻度については概ね満足しているという結果となった。また、「足腰の力(歩行能力)へ効果がある運動」について要望が多く聞かれたため、今後も利用者の意向に応えられるよう運動プログラムの見直しや効果を図る工夫を目指す。

2 介護老人福祉施設・(介護予防)短期入所生活介護・(介護予防)通所介護の運営

(1)施設の開設

第一種社会福祉事業としての特別養護老人ホームの設置については、老人福祉法第15条第3項に基づき、平成元年5月15日付で札幌市長に対し設置許可申請を行い、平成元年5月26日付（札老第188号指令）で許可を受け、平成元年6月1日付で、「老人ホーム事業開始届」を札幌市に提出し受理された。

平成18年4月1日より介護保険制度の改正に伴い、居宅系サービスについては予防事業を開設した。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称 特別養護老人ホーム 手稲ロータス
 施設 の 所 在 地 札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番5号
 施設 の 種 類 介護老人福祉施設
 (介護予防)短期入所生活介護
 (介護予防)通所介護
 入 所 定 員 75名(うちショートステイ定員5名・併設型・空床型)
 通 所 定 員 40名(1日当たり)

(2)施設職員の配置状況

H30.3.31 現在

		施 設 長	医 師	事 務 員	生 活 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	栄 養 士	介 護 支 援 専 門 員	機 能 訓 練 指 導 員	介 助 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計
入 所	基準数 (人)	1	①		1	22	3	1		1	1				30 ①
	現 員 (人)	1	1 ①	2	3	30 ⑤	7 ③	1		5 (5)	2 ①	5 ⑤	3 ③	委 託	60 ⑱
通 所	基準数 (人)	1			1	6	1				1				10
	現 員 (人)	1 (1)			3 (3)	14 ⑨	3 (③)	1 (1)		1 (1)	3 (③)			委 託	26 ⑫

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事实施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	11	外食	銭函大山	4名
	誕生日毎	誕生会	施設内	6名
5月	8	花見	農試公園・五天山公園	4名
	14	母の日	施設内	58名
	24	外食	とんでん前田店	4名
	誕生日毎	誕生会	施設内	8名
6月	1	開設記念行事	施設内	73名
	18	父の日	施設内	14名
	22	買い物外出	西友手稲店	5名
	26	バスレク	サンピアザ	4名
	29	バスレク	サンピアザ	4名
	誕生日毎	誕生会	施設内	3名
7月	19	運動会	施設内	67名
	26	外食	イオン発寒店	4名
	誕生日毎	誕生会	施設内	8名
8月	5	夏祭り	施設内	70名
	30	外食	とんでん前田店	4名
	誕生日毎	誕生会	施設内	5名
9月	16	敬老祝賀会	施設内	73名
	誕生日毎	誕生会	施設内	4名
11月	誕生日毎	誕生会	施設内	9名
12月	13	餅つき大会	施設内	71名
	15	買い物外出	西友手稲店	5名
	25	クリスマス・忘年会	施設内	73名
	誕生日毎	誕生会	施設内	3名
1月	誕生日毎	誕生会	施設内	12名
2月	2	節分	施設内	70名
	誕生日毎	誕生会	施設内	5名
3月	12	寿司行事	施設内	58名
	20	相撲大会	施設内	72名
	誕生日毎	誕生会	施設内	7名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢	前年 平均
男	0	1	2	3	3	2	3	2	16	65	96	82.5	79.4
女	0	1	1	3	8	18	10	8	49	68	98	87.5	88.0
計	0	2	3	6	11	20	13	10	65			86.3	86.4

イ. 要介護度別利用者状況(人)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	前年平均
男	0	0	5	8	3	16	3.87	3.78
女	4	4	6	20	15	49	3.77	3.65
計	4	4	11	28	18	65	3.80	3.67

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	札幌市		小樽市	石狩市	深川市	旭川市	利尻富士町	合計
	西	手稲						
男	0	14	2	0	0	0	0	16
女	2	39	3	2	1	1	1	49
計	2	53	5	2	1	1	1	65

エ. 入所者所得段階

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
男	0	0	8	8	16
女	2	21	19	7	49
計	2	21	27	15	65

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	15	1	0	0	0	16
女	46	1	0	1	1	49
計	61	2	0	1	1	65

カ. 利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	6	1	6	1	2	0	0	0	0	0	0	16
女	10	7	8	3	7	2	2	3	1	0	6	49
計	16	8	14	4	9	2	2	3	1	0	6	65

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	5	5	4	2	0	0	16
女	0	0	0	5	15	9	15	3	2	49
計	0	0	0	10	20	13	17	3	2	65

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	1	1	2	10	1	1	0	16
女	0	3	1	9	18	8	10	0	49
計	0	4	2	11	28	9	11	0	65

ケ. 栄養関係加算状況(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養ケアマネジメント加算	2,006	2,068	1,950	2,020	2,059	1,966	2,067	2,044	2,082	2,066	1,834	2,025	24,187

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	肛門科	合計
男	8	0	0	0	0	0	0	1	0	5	1	0	0	0	14
女	48	5	3	0	0	20	0	3	5	5	1	0	0	0	90
計	56	5	3	0	0	20	0	4	5	10	1	0	0	0	104

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	225	24	0	0	249
女	825	72	0	0	897
計	1,050	96	0	0	1,146

(重複掲載)

シ. リハビリ実施状況(延人数)

内 容	可動域訓練	筋力強化	平行棒内歩行訓練	平行棒内立位訓練	杖歩行訓練	歩行器歩行訓練	立ち上がり訓練	立位保持訓練	ホットパック	体操	立位バランス	介助歩行訓練	独歩	合計
男	1,032	1,013	23	45	0	510	1,520	1,470	0	184	50	22	180	6,049
女	1,518	1,518	160	175	0	1,020	2,790	2,510	0	248	180	680	204	11,003
計	2,550	2,531	183	220	0	1,530	4,310	3,980	0	432	230	702	384	17,052

ス. 入所・短期利用状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	365
入所利用延人数	2,006	2,068	1,950	2,020	2,059	1,966	2,067	2,044	2,082	2,066	1,834	2,025	24,187	24,427
短期利用延人数	120	132	135	110	189	191	154	146	162	147	127	176	1,789	1,887
1日平均人数	70.87	70.97	69.50	68.71	72.52	71.90	71.65	73.00	72.39	71.39	70.04	71.00	71.17	72.09
入所率(%)	94.49	94.62	92.67	91.61	96.69	95.87	95.53	97.33	96.52	95.18	93.38	94.67	94.89	96.12

セ. 入退所状況(人)

入 所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
家庭	2	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	6	1
病院	0	1	1	1	1	2	1	0	0	1	0	2	10	11
他施設	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	4	2
合計	2	1	2	2	1	3	1	1	4	1	0	2	20	14
退 所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
家庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病院	1	0	0	2	1	0	1	1	2	1	1	1	11	12
他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
死亡	1	1	2	1	1	0	0	1	1	1	1	0	10	3
合計	2	1	2	3	2	0	1	2	3	2	2	1	21	15

ソ. 入所待機者状況(人)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	0	0	0	0	7	7	1	15
女	0	0	0	0	16	11	3	30
計	0	0	0	0	23	18	4	45

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(予防)短期減免額			(予防)通所減免額					合計 (円)
	通常減免		1件当平均 (円)	通常減免		1件当平均 (円)	通常減免		特別減免		1件当平均 (円)	
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		件数	金額(円)	件数	金額		
4月	9	96,018	10,669	1	1,834	1,834	4	15,084	47	49,019	1,257	161,955
5月	9	93,895	10,433	1	1,202	1,202	4	14,651	51	54,179	1,251	163,927
6月	8	85,002	10,625	1	626	626	4	16,613	51	51,517	1,239	153,758
7月	7	89,002	12,715	1	604	604	4	14,442	51	50,644	1,183	154,692
8月	7	91,049	13,007	0	0	0	1	5,882	50	53,846	1,171	150,777
9月	7	88,117	12,588	0	0	0	2	8,367	53	54,271	1,139	150,755
10月	7	91,186	13,027	0	0	0	2	7,263	51	53,846	1,153	152,295
11月	7	88,254	12,608	0	0	0	2	8,315	51	57,694	1,245	154,263
12月	7	90,616	12,945	0	0	0	2	7,999	51	53,854	1,167	152,469
1月	7	90,616	12,945	0	0	0	2	8,315	48	46,881	1,104	145,812
2月	7	81,866	11,695	1	2,794	2,794	2	7,387	45	50,235	1,226	142,282
3月	7	89,168	12,738	0	0	0	2	8,683	45	51,195	1,274	149,046
合計	89	1,074,789	145,994	5	7,060	7,060	31	123,001	594	627,181	14,410	1,832,031

チ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
件数	154	181	179	179	169	207	206	199	201	199	188	166	2,228	1,331
人数	213	248	233	225	243	273	270	257	275	269	234	204	2,944	1,825

ツ. (介護予防)通所実施状況

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)			
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練	運動器機能向上
4月	106	25	783	31.32	78.30	33	175	268	224	48	35	0	520	783	74	34
5月	110	27	829	30.71	76.76	38	166	284	220	78	38	0	542	826	86	30
6月	115	26	833	32.04	80.10	44	170	287	223	70	39	0	542	829	90	28
7月	112	26	846	32.54	81.35	54	180	275	234	81	22	0	535	846	65	32
8月	114	27	848	31.41	78.52	61	181	273	241	70	22	0	543	848	79	32
9月	115	26	842	32.39	80.97	50	173	277	245	74	21	0	549	842	78	31
10月	114	26	845	32.50	81.25	46	183	298	231	65	21	0	558	845	78	24
11月	113	26	856	32.93	82.31	44	188	283	235	83	22	0	561	856	69	21
12月	111	26	845	32.50	81.25	39	194	281	225	86	20	0	549	845	89	23
1月	112	25	791	31.64	79.10	42	178	263	212	75	21	0	513	791	74	24
2月	107	24	745	31.05	77.61	36	170	228	202	73	32	4	493	745	65	27
3月	108	27	803	29.75	74.36	36	191	267	191	83	30	5	515	803	71	29
合計	311	9,866	31,733	31.73	79.31	523	2,149	3,284	2,683	886	323	9	6,420	9,859	918	335
前年合計	311	9,615	30,923	30.92	77.30	381	2,286	3,363	2,764	664	157	0	6,033	9,549	649	456

(5) 苦情受付件数と主な内容

0	件
---	---

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	0	8	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	短期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	通所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	9	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	11

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	3	8	4	5	48	12	0	0	0	0	0	0	3	83
	短期	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	通所	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	
	合計	3	8	4	5	49	14	0	0	0	0	0	0	4	87

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	2	10	19	20	0	0	0	0	0	0	0	0	38	89
	短期	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	8
	通所	1	0	11	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4	18
	合計	3	11	32	23	2	0	0	0	0	0	0	0	44	115

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
学校関係	稲穂小学校	夏祭	8/5	50名
	北海道薬科大学	夏祭	8/5	4名
	北海道科学大学(サニーフィールズオーケストラ)	夏祭	8/5	5名
	稲雲高校	慰問(生徒会・合唱部・吹奏楽部)	10/21	72名
	前田中学校	職業体験	11/21	9名
個人	個人ボランティア	ドライヤーかけ、話し相手、囲碁相手等	不定期	9名
	個人ボランティア	絵手紙作り講師	7/22	1名
	個人ボランティア	夏祭	8/5	4名
	個人ボランティア	フラワーアレンジメント講師・助手	9/6・12/16・3/26	6名
	個人ボランティア	パステルアート講師	10/13・10/14	2名
クラブ関係	個人ボランティア(吉澤氏)	書道	毎月第1水曜日	9名
	個人ボランティア(めるへんさつぼろ)	華道	毎月第3土曜日	12名
	個人ボランティア(斎藤・星氏)	俳句	毎月第2木曜日	11名
理美容	グレース金井	美容	第2火曜日(4月～11月)	8名
	ビューティーおくの	美容	毎月最終火曜日	24名
その他	手稲区女性ボランティア連絡会	縫い物他	毎月第2・4金曜日	72名
	ひかり家の教会	歌	4,5,6,7,8,9,10,11,1,2,3月	55名
	YMC	歌	4/15	2名
	ライリッシュ・オカリナ連盟	オカリナ演奏	6/12	10名
	チームどんどこ	歌、よさこい披露	6/24	11名
	タンネコール	歌	6/27	12名
	福寿会	夏祭	8/5	7名
	笑の会	フラダンス・ひょっとこ踊り披露	10/19	12名
	UCフロンティア札幌手稲クラブ	一輪車披露	11/3	10名
合計			延べ人数(団体)	331名
			〃 (個人)	86名
			〃 合計	417名

(手稲ゆうゆうと重複掲載)

(8) 実習生受入れ状況

受入期間	人数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 29 . 4 . 10 ~ H 29 . 4 . 11	4	2	8	札幌医科大学	理学療法学科	保健医療総論Ⅱ
H 29 . 6 . 19 ~ H 29 . 6 . 30	1	10	10	小樽高等支援学校		現場実習
H 29 . 6 . 26 ~ H 29 . 6 . 30	2	5	10	光塩女子短期大学	食物栄養学科	給食実習
H 29 . 7 . 3 ~ H 29 . 7 . 8	2	6	12	光塩女子短期大学	食物栄養学科	給食実習
H 29 . 8 . 14 ~ H 29 . 8 . 18	1	5	5	札幌大谷大学		介護等体験
H 29 . 8 . 21 ~ H 29 . 8 . 25	1	5	5	北翔大学	教員文化学部教育学科	介護等体験
H 29 . 8 . 28 ~ H 29 . 9 . 1	1	5	5	北星学園大学	社会福祉学部	福祉臨床基礎実習
H 29 . 9 . 4 ~ H 29 . 9 . 22	1	14	14	小樽高等支援学校		現場実習
H 29 . 9 . 26 ~ H 29 . 10 . 4	11	1	11	ワーカーズコープ	北海道介護技能習得支援講座	現場見学実習
H 29 . 10 . 2 ~ H 29 . 10 . 6	2	5	10	天使大学	栄養学科	給食実習
H 29 . 11 . 13 ~ H 30 . 1 . 20	32	1	32	ワーカーズコープ	北海道介護技能習得支援講座	現場見学実習
H 30 . 1 . 12 ~ H 30 . 1 . 17	2	4	5	あずみ福祉カレッジ	介護職員初任者養成講座	初任者研修
合 計	60	63	127			

(9) 地域における公益的な取組

- ・札幌市立前田中学校職業体験受入
- ・札幌市立稲穂小学校交流(1日施設長)生徒受入
- ・保健・医療・福祉に係る地域啓発活動(手稲ふれあいフェスティバル)施設見学会受入
- ・施設開催行事(夏祭り)への地域開放及び模擬店の無償提供
- ・生活保護職業訓練受入(受入体制整備/H29年度は実績無し)
- ・小樽高等支援学校からの現場実習受入
- ・札幌医科大学からの見学実習受入
- ・ワーカーズコープからの見学実習受入(障がい者)
- ・介護職員初任者研修講師派遣

(介護予防) 認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

1. 重点推進課題の実施報告

(1)(介護予防)認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

認知症の周辺症状への理解を再確認するとともに、生活の中での「笑い」を提供し「健康で安心した暮らし」が継続できることを目指す。

《重点推進課題》

1. 健康管理の強化、及び健康増進

利用者が笑顔で健康に過ごせることを目標とし、利用者の有する各疾病をよく理解し、日々の中での体調変化を見落とすことがないように、早期発見に努める。

また、日常の中での「笑い」を拡げる事や、食事内容の見直しを図り、個々の利用者の免疫力アップに繋げていく。

【指標・評価方法】

- ①家族、訪問診療医と情報を共有し、定期的（年1回）な健康診断を実施する。
- ②食事の献立に免疫力が高まる材料を使用する。
- ③「笑いの体操」を決められた時間に実施し、習慣化する。
- ④外部研修に参加し、医療知識を深める。
- ⑤感染対策の見直しと体制の整備を図る。

【結果】

- ①家族や訪問診療医と情報を共有し、記録として残しているが、年1回の健康診断の実施については本人の心身状態により検査が困難であったり、家族の負担があり、1家族しか実施できなかった。
- ②週1回乳酸菌飲料とヨーグルトを提供している。感染症の流行期には外出行事を控えて、免疫力が高まる鍋料理のイベント食を開催した。
- ③朝の体操時に「笑いの体操」を実施している。
- ④利用者の疾病や新しく処方された薬の内容などを職員へ周知しているが、外部研修への参加には至らなかった。
- ⑤家族に協力を仰ぎ、居室全室に加湿器を設置し、湿度管理に努めた。インフルエンザ感染はなかったが、感染性胃腸炎を利用者3名が発症した。家族来訪時に手洗い・消毒・うがいの協力を仰いでいるが、今後も継続していくと共に、利用者の手洗い・消毒を徹底し、感染予防に努めていく。

2. BPSD（認知症の周辺症状）への対応を深める。

認知症の周辺症状（自傷行為、不穏、帰宅欲求等）への理解をより深め、個人に合わせた対応を模索することで、安心した穏やかな生活を送ることができるよう努める。

【指標・評価方法】

- ①新人職員に対して、定期的に認知症ケアの研修を実施する。

- ②内部研修を通しての勉強会を実施する。(年2回)
- ③外部研修会に参加し、他の事業所との交流を図り、情報を交換する。

【結果】

- ①認知症ケアにとどまらず、新人職員に対して家庭学習を実施した。
- ②認知症ケアについて、内部研修を2回実施し、認知症の周辺症状への理解を深め、安心して生活できるように努めた。
- ③外部研修に2名参加し、他の職員に伝達研修を実施した。外部研修に参加することで他の事業所と情報交換することができた。今後も継続して研修への参加をするとともに自己研鑽に努める。

5 (介護予防)認知症対応型共同生活介護の運営

(1)施設の開設

第二種社会福祉事業としての認知症対応型共同生活介護については、介護保険法（平成9年法律123号）第70条の規定にもとづく同法第41条第1項の規定にもとづき、平成14年3月13日付で北海道知事に対し居宅サービス事業者指定申請を行い、平成14年4月1日付（石社福9001-10号）で指定を受けた。

認知症対応型通所介護については、介護保険法第78条の2第1項及び法第115条の11第1項の規定にもとづく法第42条の2第1項及び法第54条の2第1項の規定にもとづき、平成18年5月31日付で札幌市長に対し地域密着型サービス事業者指定申請を行い、平成18年7月1日付（札介保(指)第762号）で指定を受けた。

平成28年6月30日付（札介保(指)第11557号）利用者の減少により事業継続が困難となったため、廃止した。

概要は、次のとおり

施設の名 称	グループホーム手稲ゆうゆう
施設の所在地	札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番5号
施設の種 類	(介護予防)認知症対応型共同生活介護
入 所 定 員	9名×2ユニット 計18名

(2)施設職員の配置状況

H30.3.31 現在

		施 設 長	管 理 者	計 画 作 成 担 当 者	介 護 職 員	計
入 居	現 員 (人)	(1)	(2)	(2)	18 ⑤	18 ⑦ ⑤

※1 ()は兼務。○は非常勤の内数。

※2 基準配置については標記困難のため、現員についてのみ掲載。

(3) 行事实施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	21	外食バスレク(もみじ)	石狩ヴィクトリア・星置緑地	8名
	25	外食バスレク(かえで)	円山動物園	6名
		ショッピング 5回	トライアル前田店他	6名
5月	5	端午の節句	ゆうゆう	18名
	8	母の日(カーネーション・歌他)	ゆうゆう	18名
	11	花見バスレク(かえで)	三樽別川緑地	5名
	15	花見バスレク(もみじ)	北海道神宮	8名
		ショッピング 6回	ツルハドラッグ他	7名
6月	1	開設記念祝賀会	ゆうゆう	17名
	13	バスレク(かえで・もみじ)	前田森林公園	15名
	27	避難訓練(日中想定)	ゆうゆう	18名
		ショッピング 6回	西友他	6名
7月	18	外食バスレク(かえで)	百合が原公園	6名
	24	外食バスレク(もみじ)	百合が原公園	8名
		ショッピング 5回	しまむら他	5名
8月	5	夏祭り	ゆうゆう	17名
	7	七夕	ゆうゆう	17名
	22	外食バスレク(かえで・もみじ合同)	小樽水族館	16名
	30	個別外出	コーチャンフォー新川通店	2名
		ショッピング 5回	トライアル前田店他	7名
9月	15	十五夜	ゆうゆう	18名
	16	敬老祝賀会	ゆうゆう	18名
	22	外食バスレク(かえで)	札幌さとらんど	7名
	26	外食バスレク(もみじ)	札幌さとらんど	9名
		ショッピング 5回	しまむら他	7名
10月	17	紅葉狩り、出前バスレク(もみじ)	五天山公園	7名
	26	紅葉狩り、外食バスレク(かえで)	五天山公園	7名
		ショッピング 2回	イオン山口店他	2名
11月	15	外食バスレク(かえで)	魚べい	6名
	17	外食バスレク(もみじ)	銭函寿司処大山	9名
		ショッピング 5回	トライアル前田店他	5名
12月	13	餅つき大会・おはぎ作り	ゆうゆう	18名
	22	クリスマス・忘年会	ラ・メゾン・ド・ローゼス	16名
		ショッピング 2回	トライアル前田店他	2名
1月	3	新年会	ゆうゆう	18名
	24	冬のイベント食(焼きそば・お好み焼き)	ゆうゆう	18名
		ショッピング 2回	トライアル前田店他	3名
2月	3	節分	ゆうゆう	18名
	24	冬のイベント食(ちゃんこ鍋)	ゆうゆう	18名
	28	避難訓練(夜間想定)	ゆうゆう	18名
		ショッピング 2回	トライアル前田店他	2名
3月	3	桃の節句(歌、ゲーム)	ゆうゆう	18名
	12	出前鮭	ゆうゆう	18名
		ショッピング 1回	ジョイ稲穂店	1名
<通年>		誕生会……………各利用者の誕生日に実施	ゆうゆう	18名
		パン献立……………毎月10日実施	ゆうゆう	216名
		手作りおやつ……………毎月第2水曜日に実施	ゆうゆう	216名
		お好み献立……………毎月第4日曜日に実施	ゆうゆう	216名
			参加述べ人数	1,139名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢	前年 平均
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
女	0	0	0	2	3	7	5	1	18	77	97	87.0	86.0
計	0	0	0	2	3	7	5	1	18			87.0	86.0

イ. 要介護度別利用者状況(延人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	前年平均
男	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
女	1,170	2,572	1,827	832	0	6,401	2.38	2.35
計	1,170	2,572	1,827	832	0	6,401	2.38	2.35

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	札幌市										合計
	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	2	0	0	0	0	0	0	1	15	18
計	0	2	0	0	0	0	0	0	1	15	18

エ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	0	0	0	0	0	0
女	15	0	0	0	3	18
計	15	0	0	0	3	18

オ. 利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1～2	2～3	3～4	4～5	5～6	6～7	7～8	8～9	9～10	10年以上	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	4	0	2	2	4	2	0	1	1	0	2	18
計	4	0	2	2	4	2	0	1	1	0	2	18

カ. 認知症の原因(人)

	脳血管障害	アルツハイマー	老年性	その他	合計
男	0	0	0	0	0
女	1	10	7	0	18
計	1	10	7	0	18

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	3	6	6	2	1	0	0	18
計	0	0	3	6	6	2	1	0	0	18

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

H30.3.31 現在

	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	2	3	5	3	2	3	0	18
計	0	2	3	5	3	2	3	0	18

ケ. 入居利用状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	
入所利用延人数	508	523	523	539	513	540	558	539	557	557	504	540	6,401	6,515
1日平均人数	16.93	16.87	17.43	17.38	16.54	18.00	18.00	17.97	17.96	17.96	18.00	17.41	17.53	17.80
入所率(%)	94.07	93.73	96.85	96.59	91.94	100.00	100.00	99.81	99.82	99.82	100.00	96.77	97.43	98.89

コ. 入退居状況(人)

入居	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
	家庭	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他施設	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4	0
退居	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
	家庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
病院	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1
他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1

サ. 入居待機者状況

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	1	1	1	0	0	0	3
計	0	1	1	1	0	0	0	3

シ. 利用者減免状況

	入居減免額			合計
	通常減免		1件当平均	
	件数	金額		
4月	4	30,000	7,500	30,000
5月	4	35,800	8,950	35,800
6月	4	30,000	7,500	30,000
7月	4	35,800	8,950	35,800
8月	4	28,550	7,138	28,550
9月	3	22,500	7,500	22,500
10月	3	26,850	8,950	26,850
11月	3	22,500	7,500	22,500
12月	3	26,850	8,950	26,850
1月	3	26,850	8,950	26,850
2月	3	13,800	4,600	13,800
3月	3	26,850	8,950	26,850
合計	41	326,350	95,438	326,350

ス. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
件数	39	40	33	37	40	39	40	38	40	31	27	33	437	502
人数	68	65	52	59	60	60	54	64	66	47	40	52	687	678

(5) 苦情受付件数と主な内容

0 件

(6) 介護事故件数

重大 事故 報告 (行)		誤嚥 (誤飲・誤食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0

事故 処理 (施設内)		誤嚥 (誤飲・誤食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	3	12	3	0	1	2	0	0	1	0	0	0	22

ヒヤリ ハット		誤嚥 (誤飲・誤食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	0	7	26	4	2	0	3	0	3	0	0	1	46

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 訪 日	延べ人数
慰問	稲穂小学生6年生児童	総合学習	6月11日	30名
	オカリナ演奏	音楽演奏	6月12日	10名
	パフォーマンス集団	音楽演奏	6月24日	1名
	タンネコール	音楽演奏	6月29日	8名
	マンドリンアンサンブル そら	音楽演奏	7月29日	16名
ボラン ティア	吉澤勝人氏	習字	4月5日他	96名
	嶋 温子氏	傾聴、レクリエーション補助	4月3日他	38名
			合計延べ人数	199名

老 健 手 稻

老人保健施設 手稲あんじゅ
手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所
手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1) 老人保健施設 手稲あんじゅ

老健「手稲あんじゅ」は、在宅復帰・在宅療養支援の推進を眼目とする施設である。今後も、地域における在宅復帰支援施設としての役割を担い、自宅で家族と共に過ごすことにより得られる「幸福」の達成のため、入所者が抱える課題の解決に挑戦していく。また、在宅へ戻れない方に対しても、できるだけ自立した生活を送っていただき、入所者本人やその家族等が生きる喜びを感じることができるようケアの提供に努めていく。

《重点推進課題》

在宅復帰支援体制の強化

積年の目標であった在宅復帰率30%を、昨年度はじめて成し遂げることができた。その中で、改めて、ほんのひと時でも自宅で家族と過ごす時間が大きな「幸福」に繋がることが実感できた。また、退所後に継続した在宅生活を送るためのストーリーを組み立てるにあたっては、在宅生活を見通したケアプランとそれに応じた専門性の発揮が重要であると考えられた。本年度は、さらに在宅生活を意識したケアマネジメントを展開して、職員一人一人が個別の復帰ストーリーで名脇役として活躍できるような体制を構築していく。

【指標・評価方法】

在宅復帰の可能性を適正に評価した内容を職員一人一人が意識できるように、退所判定の基準を明確にする。またそれに基づき各専門職が協議する機会や内容の充実を図る。さらに、在宅生活を意識したケアマネジメントを実践するにあたって全国老人保健施設協会が推奨しているR4システム(ケアマネジメント方式)の導入や運用を検討する。

【結果】

退所判定の明確な基準策定には至らなかったが、他職種協議により、個別ケースの実情に合わせた在宅復帰支援を実践することで、内容の充実を図る事ができた。今後も在宅復帰体制に関して、さらなる高みを目指し、強化型の実現に向けて取り組んでいきたい。R4システムの導入については、検討を行ったが導入には至らなかった。在宅復帰への取り組みを加速させていく中で、引き続き検討を行っていく。

新たな課題である、長期入所者に対する誤嚥や褥瘡に関連するリスク管理の充実を実現するため、ケア方針の決定や評価システム構築に向けての取り組みを目標と定めることとする。

(2)手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所

地域包括ケアシステムの一翼をなすため、手稲あんじゅでは、昨年度より高齢者の在宅支援強化を行なっている。通所事業所としては、利用者の多様なニーズに応え、在宅生活の継続ができるよう心身機能の維持回復を目指している。そのために、利用者、家族の満足につながるように個別性の高いサービスの提供を実現していく。

《重点推進課題》

1. 利用者の個別性を重視したサービスの強化

昨年度、短時間サービス(3時間以上、4時間未満)を5月より開始し、長時間の施設滞在が肉体的精神的に負担となる利用者を中心に多くの方に利用していただいた。今年度は、更に、利用者の個別ニーズに目を向け、在宅における生活がより豊かに、より楽しくなるようサービスの強化を行う。

【指標・評価方法】

利用者の個別ニーズに合わせた新たな取り組みの検討及び実施を行う。

〈グループケアの実施〉

グループケアを実施することで、利用者個々の強みを生かしたりハビリを強化する。

【結果】

デイケアにおけるグループケアについて、各関係職種で検討を行ったが、マンパワーの問題等により、どのようにグループを分けて、アプローチするのが適切であるか答えが出なかった。一方では、利用者個々の強みを生かしたりハビリについて、対象者を決め、関係職種が連携をして、どのような場面で、どのような働きかけを行っていくかを検討し実施ができた。次年度以降、グループケアについては、検討を中止し、今後はリハビリテーションマネジメント加算Ⅱの取得や VISIT など新しい取り組みに挑んでいきたい。

(3)手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

利用者が可能な限り、その居宅や地域において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、「心身機能」、「活動」、「参加」などにバランスよく働きかけ支援する。

《重点推進課題》

1. 利用者の活動と参加に焦点をあてた目標設定に努める

訪問リハビリテーション利用者の利用目的は下記の2種類に分けられることが多い。

①一定期間訪問リハビリテーションが必要で、その後通所サービスや地域の社会での活動に移行し修了を目指すもの

②通所が困難であり、訪問にて継続的なかわりが必要なもの

このうち、①の一定期間後に修了を目指す利用者に対し、的確な目標、期間を設定し、居宅を含めた地域の中での自立支援に努める。

【指標・評価方法】

新規サービス利用開始時に、一定期間後に修了することができる可能性のある場合、利用者本人、家族、ケアマネジャーと目標、到達期間を具体的に話し合い、リハビリテーション計画書に反映させる。また、終了後に移行可能なサービスの検討も利用開始時から行っていく。

【結果】

新規利用者は1名のみであった。入院により一時的に体力が落ちたため、退院直後に訪問リハビリを開始し、ある程度体力が回復したのちに訪問リハビリを修了、デイサービスへの移行を計画しているケースであった。しかしながら、介入後、体調面等の問題によりデイサービスへの移行を果たせぬままサービス終了となった。引き続き来年度の課題として取り組む。

2.事業運営

(1)施設の開設

第二種社会福祉事業としての老人施設の設置については、介護保険法第94条の第1項の規程にもとづき、平成9年4月28日付で北海道知事に対し設置許可申請を行い、平成9年5月23日付で許可を受けた。

平成9年6月1日付で「老人保健施設事業開始届」を北海道知事に提出し受理された。平成10年4月1日から直接処遇職員の配置を3.6：1から3：1とした。併せて、デイケア利用定員を20名から32名とした。また、平成15年4月15日付で訪問リハビリテーション事業所を開設した。

平成18年4月1日より介護保険制度の改正に伴い居宅系サービスについては予防事業を開設した。

平成27年10月1日よりデイケア利用定員を32名から37名とした。

平成28年5月1日より通常サービス提供時間の他に3時間以上4時間未満の短時間デイケアを開始した。

平成28年8月1日より介護老人保健施設における「在宅復帰・在宅療養支援加算」を算定した。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称 老人保健施設 手稲あんじゅ
 施設 の 所 在 地 札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番1号
 施設 の 種 類 介護老人保健施設
 (介護予防)短期入所療養介護
 (介護予防)通所リハビリテーション(2単位)
 (介護予防)訪問リハビリテーション
 入 所 定 員 90名(うち、(介護予防)短期入所療養介護空床利用)
 通 所 定 員 37名(1日当たり)

(2)施設職員の配置状況

H30.3.31 現在

		施設長 (医師)	事務 長	事務 員	支 援 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	リ ハ ビ リ 職 員	介 護 支 援 専 門 員	薬 剤 師	介 助 員	運 転 手	用 務 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計
入 所	基準数 (人)	1			1	21	9	1	1	1	1						36
	現員 (人)	1 (1)	1	1	3	39 (4)⑭	9	1	7 (5)②	2 (2)	委 託	5 (4)		1 (1)	3 (3)	委 託	73 (12)⑮
通 所	基準数 (人)	1				4			1	1							7
	現員 (人)	1 (1)			1	17 (4)⑦	3 ①		5 (5)	1 (1)			1			委 託	29 (11)⑧
訪 問 リ ハ	基準数 (人)	1															
	現員 (人)	1 (1)							5 (5)								6 (6)

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3)行事実施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	14	入所者懇談会	1階食堂	50名
	21	外出デイ	イオン発寒ショッピングセンター	5名
	25	外出デイ	イオン発寒ショッピングセンター	5名
	28	外出デイ	白い恋人パーク	4名
5月	10	外出デイ	農試公園	4名
	12	母の日のお祝い	各階食堂	82名
	17	外出デイ	白い恋人パーク	5名
	19	のど自慢大会	1階食堂	90名
	23	あんしんお届け便	1階食堂	50名
	24	外出デイ	白い恋人パーク	4名
6月	31	外出デイ	白い恋人パーク	5名
	1	開設記念式典	1階食堂	110名
	18	父の日のお祝い	2階食堂	8名
	20	外出デイ	百合が原公園	5名
	23	外出デイ	百合が原公園	4名
	27	外出デイ	イトーヨーカドー屯田店	5名
7月	30	外出デイ	とんでん手稲店	4名
	4	テラスDEカフェ	3階談話室	46名
8月	5	テラスDEカフェ	2階テラス	44名
	5	手稲ロータス会夏まつり	施設内、駐車場	110名
9月	25	カレーフェスティバル	駐車場	110名
	16	敬老祝賀会	1階食堂	110名
10月	30	あんしんお届け便	1階食堂	50名
11月	15	入所者懇談会	1階食堂	50名
	17	秋のお食事会	各階食堂	90名
12月	20	忘年会	各階食堂	90名
	24	クリスマス会	各階食堂	90名
2月	3	豆まき	各階食堂	90名
3月	12	お寿司の日	各階食堂	90名

(4) 利用者の状況

H30.3.31 現在

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合 計	最 低 年 齢	最 高 年 齢	平 均 年 齢	前 年 平 均
男	0	0	0	3	1	0	2	2	8	75	95	86.6	86.6
女	0	0	3	3	10	20	22	19	77	73	101	89.3	89.3
計	0	0	3	6	11	20	24	21	85			87.9	87.9

イ. 要介護度別利用者状況(延人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合 計	平 均	前年平均
男	452	666	930	672	8	2,728	2.67	2.95
女	2,406	6,799	6,610	8,348	3,253	27,416	3.11	3.18
計	2,858	7,465	7,540	9,020	3,261	30,144	3.07	3.16

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	札幌市									小樽市	美唄市	合 計
	中央	北	豊平	清田	南	白石	西	東	手稲			
男	2	0	0	0	0	0	0	1	5	0	0	8
女	0	3	0	0	1	1	6	0	61	4	1	77
計	2	3	0	0	1	1	6	1	66	4	1	85

エ. 入所者所得段階(人)

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合 計
男	0	0	5	3	8
女	6	13	53	5	77
計	6	13	58	8	85

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合 計
男	8	0	0	0	0	8
女	68	3	0	0	6	77
計	76	3	0	0	6	85

カ. 利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合 計
男	4	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	8
女	35	18	11	3	1	3	4	1	0	0	1	77
計	39	20	12	3	2	3	4	1	0	0	1	85

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	1	3	2	0	1	1	8
女	0	0	0	12	16	27	17	2	3	77
計	0	0	0	13	19	29	17	3	4	85

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	0	0	1	3	1	3	0	0	8
女	1	4	5	12	26	17	8	4	77
計	1	4	6	15	27	20	8	4	85

ケ. 栄養関係加算状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養ケアマネジメント加算	2,520	2,610	2,514	2,583	2,503	2,400	2,580	2,484	2,560	2,571	2,302	2,517	30,144

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	肛門科	合計
男	1	0	0	1	0	6	0	3	2	0		4	0	0	17
女	26	1	21	5	1	44	0	5	20	4	0	4	20	6	157
計	27	1	21	6	1	50	0	8	22	4	0	8	20	6	174

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	0	67	0	0	67
女	0	215	0	0	215
計	0	282	0	0	282

(重複掲載)

シ. リハビリ実施状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
短期集中リハビリ	80	90	97	99	83	116	102	97	63	22	25	13	887
認知症短期集中リハビリ	27	28	20	8	0	0	0	0	0	0	0	12	95
合計	107	118	117	107	83	116	102	97	63	22	25	25	982

ス. 入所・短期利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
利用状況														
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	366
入所利用延人数	2,520	2,611	2,521	2,587	2,506	2,403	2,582	2,486	2,561	2,580	2,303	2,548	30,208	30,225
短期利用延人数	110	103	65	72	180	182	96	120	145	111	118	146	1,448	986
1日平均人数	87.67	87.55	86.20	85.77	86.65	86.17	86.39	86.87	87.29	86.81	86.46	86.90	86.73	85.28
入所率(%)	97.41	97.28	95.78	95.30	96.27	95.74	95.99	96.52	96.99	96.45	96.07	96.56	96.37	94.75

セ. 入退所状況(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
入所														
家庭	4	2	1	2	5	6	7	1	5	4	2	7	46	30
病院	4	2	5	2	0	4	3	2	2	2	2	1	29	56
他施設	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	8	5	6	4	5	10	10	3	7	6	4	8	76	87
退所														
家庭	2	2	1	2	5	4	1	4	3	3	3	3	33	30
病院	1	3	6	3	2	5	5	1	2	3	5	2	38	55
他施設	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	3	3
死亡	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
合計	3	5	8	5	8	10	6	5	5	6	9	5	75	88

ソ. 入所待機者状況(人)

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	2	3	0	0	1	6
女	8	3	1	1	1	14
計	10	6	1	1	2	20

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(介護予防)短期入所減免額			(介護予防)通所減免額			合計 (円)
	通常減免		1件当平均 (円)	特別減免		1件当平均 (円)	特別減免		1件当平均 (円)	
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		件数	金額(円)		
4月	6	196,670	32,778	0	0	0	53	147,894	2,790	344,564
5月	6	241,540	40,257	0	0	0	55	162,802	2,960	404,342
6月	6	233,050	38,842	0	0	0	52	146,395	2,815	379,445
7月	6	236,330	39,388	0	0	0	54	163,615	3,030	399,945
8月	6	232,370	38,728	0	0	0	51	159,487	3,127	391,857
9月	5	184,760	36,952	0	0	0	56	158,805	2,836	343,565
10月	5	190,240	38,048	0	0	0	58	177,497	3,060	367,737
11月	5	184,620	36,924	0	0	0	56	159,607	2,850	344,227
12月	5	194,310	38,862	0	0	0	56	161,917	2,891	356,227
1月	5	160,450	32,090	0	0	0	54	150,690	2,791	311,140
2月	5	157,870	31,574	0	0	0	56	154,482	2,759	312,352
3月	5	191,320	38,264	0	0	0	52	156,019	3,000	347,339
合計	65	2,403,530	36,977	0	0	0	653	1,899,210	2,908	4,302,740

チ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
件数	224	225	210	237	246	230	265	239	246	238	207	242	2,809	4,583
人数	325	334	303	353	379	324	369	336	361	353	288	339	4,064	6,485

ツ. (介護予防)通所実施状況

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)						サービス状況(回)							
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴(介護)	入浴(予防)	食事	リハマネ加算	短期集中個別リハ	運動機能	送迎減算
4月	103	25	674.0	26.96	89.87	17	53	175.8	199.8	103.0	31.5	11.0	317	87	412	43	0	10	2
5月	105	27	753.0	27.89	100.40	15	57	182.3	237.3	121.5	40.0	11.0	351	84	442	42	0	11	12
6月	106	26	730.0	28.08	97.34	14	58	195.0	227.8	103.5	34.0	9.0	318	88	414	43	0	11	20
7月	109	26	710.0	27.31	94.67	14	44	199.0	216.3	110.5	29.0	3.0	340	71	427	43	0	9	32
8月	109	27	708.0	26.23	94.40	12	49	196.3	193.3	108.0	25.5	4.0	324	83	414	40	0	9	23
9月	108	26	681.0	26.20	90.80	15	54	179.8	175.8	119.5	25.0	4.0	309	88	412	41	0	11	3
10月	108	26	732.0	28.16	97.60	16	52	195.0	205.5	138.8	19.0	5.0	347	91	445	44	0	12	2
11月	103	26	697.0	26.81	92.94	17	63	208.5	184.3	115.3	15.5	4.0	329	99	431	42	4	12	2
12月	104	26	654.0	25.16	87.20	20	49	196.8	177.5	97.8	20.5	6.0	321	93	416	41	9	11	8
1月	101	27	635.0	23.52	84.67	20	42	197.0	171.5	94.3	17.0	0.0	303	99	388	37	7	10	14
2月	103	24	644.0	26.84	85.87	27	36	203.5	162.5	92.0	17.0	2.0	312	102	401	42	2	11	13
3月	97	27	652.0	24.15	86.94	25	35	205.0	175.0	101.3	8.5	15.0	326	96	414	42	0	11	15
合計	313	8,270	26.43	91.89	212	592	2,334.0	2,326.6	1,305.5	282.5	74.0	3,897	1,081	5,016	500	22	128	146	
前年合計	3,111	8,433	27.12	93.70	141	1,094	2,494	1,988	1,424	949	344	6,469	1,116	8,598	846	139	176	34	

※:利用率は通常規模の上限(750名/月)を基に計上しています。 ※:延べ人数は短時間利用者1名当たりを0.5名で計上しています。

テ. (介護予防)訪問リハビリテーション実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数 ()内は予防	11 (0)	11 (0)	11 (0)	12 (0)	12 (0)	11 (0)	134 (0)						
延べ人数	92	107	90	99	95	98	99	87	83	92	90	96	1,128
前年延べ人数	80	81	80	73	109	99	82	80	70	81	84	94	1,013

(5) 苦情受付件数と主な内容

9 件				
部門	苦情申出者	内 容	第3者委員等の報告	結果
入所	家族	介護職員の言葉使いに関する苦情 対応策 ⇒ 申出者への謝罪、該当職員への口頭指導、全体職員への注意喚起	無	解決
入所	家族	体調不良によるケア変更内容を家族説明が不足したことによる苦情 対応策 ⇒ 申出者への謝罪、ケア変更内容の説明、ケア変更時のチェック体制の見直し	無	解決
短期	家族	家族に向けた利用中の情報提供不足に関する苦情 対応策 ⇒ 申出者への謝罪、情報提供書の再交付、情報提供書内容の確認作業システムの見直し	無	解決
通所	匿名	運転マナーに関する苦情 対応策 ⇒ 該当職員への技術指導、全体職員への注意喚起	無	解決

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	13	1	5	0	2	2	0	0	0	0	0	0	23
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通所リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	訪問リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	13	1	5	0	2	2	0	0	0	0	0	0	23

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	9	1	18	1	0	5	0	0	0	0	0	5	39
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通所リハ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	訪問リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	9	1	19	1	0	5	0	0	0	0	0	6	41

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	7	1	176	33	3	3	0	0	2	0	0	301	526
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
	通所リハ	1	0	8	0	3	1	1	0	0	0	0	4	18
	訪問リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	8	1	184	33	6	4	1	0	2	0	0	310	549

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
団体				名
個人	鳥谷部敏昭	配膳、移動の介助、話し相手など	11/6～3/29	41名
	福祉系養成校、その他	手稲ロータス会夏まつりの模擬店や介助	8/5	13名
慰問関係	札幌手稲中央小学校5年生児童	手稲ロータス会夏まつり、花笠音頭	8/5	19名
	札幌手稲中央小学校3年生児童	敬老祝賀会での合唱	9/16	28名
	科学大学ジャズバンド	手稲ロータス夏祭りでの演奏	8/5	5名
合 計			延べ人数(団体)	0名
			〃 (個人)	41名
			〃 (慰問)	52名
			〃 合計	93名

(8) 実習生受入れ状況

受 入 期 間	人 数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 29 . 4 . 17 ~ H 29 . 4 . 20	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 4 . 24 ~ H 29 . 4 . 27	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 5 . 8 ~ H 29 . 5 . 11	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 5 . 15 ~ H 29 . 5 . 18	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 5 . 22 ~ H 29 . 5 . 25	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 6 . 5 ~ H 29 . 6 . 8	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 6 . 12 ~ H 29 . 6 . 15	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 6 . 19 ~ H 29 . 6 . 22	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 6 . 23 ~ H 29 . 7 . 28	2	26	52	吉田学園	社会福祉学科2年	介護実習Ⅱ
H 29 . 6 . 26 ~ H 29 . 6 . 29	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 6 . 26 ~ H 29 . 6 . 30	2	5	10	光塩女子短期大学	食物栄養科2年	給食実習
H 29 . 7 . 3 ~ H 29 . 7 . 6	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 7 . 3 ~ H 29 . 7 . 7	2	5	10	北海道薬科大学	薬学部2年	介護体験学習
H 29 . 7 . 3 ~ H 29 . 7 . 7	2	5	10	光塩女子短期大学	食物栄養科2年	給食実習
H 29 . 7 . 10 ~ H 29 . 7 . 13	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 7 . 24 ~ H 29 . 7 . 27	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 7 . 31 ~ H 29 . 8 . 3	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 8 . 1 ~ H 29 . 8 . 2	2	2	4	北海道医療大学	理学療法学科1年	臨床実習
H 29 . 8 . 7 ~ H 29 . 8 . 10	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 8 . 14 ~ H 29 . 8 . 17	3	4	12	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 8 . 21 ~ H 29 . 8 . 24	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 8 . 21 ~ H 29 . 9 . 1	2	12	24	光塩女子短期大学	食物栄養科2年	給食実習
H 29 . 8 . 28 ~ H 29 . 8 . 31	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 8 . 28 ~ H 29 . 9 . 15	1	19	19	文教大学	作業療法学科3年	臨床実習
H 29 . 9 . 4 ~ H 29 . 9 . 7	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 9 . 11 ~ H 29 . 9 . 14	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
H 29 . 10 . 2 ~ H 29 . 11 . 6	2	26	52	吉田学園	社会福祉学科1年	介護実習Ⅰ
H 29 . 11 . 6 ~ H 29 . 11 . 10	1	5	5	北翔大学	スポーツ教育学科3年	介護体験学習
H 30 . 1 . 12 ~ H 30 . 1 . 15	1	2	2	鹿光学習センター	介護基礎科	介護職員初任者研修
H 30 . 2 . 5 ~ H 30 . 2 . 16	2	9	18	札幌医科大学	理学療法学科3年	臨床実習
H 30 . 2 . 13 ~ H 30 . 2 . 15	2	3	6	北海道医療大学	理学療法学科1年	臨床実習
H 30 . 2 . 19 ~ H 30 . 2 . 23	1	5	5	文教大学	作業療法学科3年	臨床実習
H 30 . 3 . 5 ~ H 30 . 3 . 16	2	10	20	札幌医科大学	理学療法学科3年	臨床実習
H . . . ~ H . . .						
H . . . ~ H . . .						
H . . . ~ H . . .						
	63	210	393			

(9) 地域における公益的な取組

< 地域支援活動 >

- ・通学、通勤のため、施設周辺の歩道での除雪作業の実施
- ・地域美化のため、施設周辺でのゴミ拾いの実施

< 地域住民ふれあいの場の提供 >

- ・学童(児童会館)への施設開放
- ・当施設開催の夏祭りの地域への開放

< 福祉への理解を広げるための活動 >

- ・近隣小学校への出張授業
- ・福祉・保健・医療の各団体が連携し、誰もが安心して生活できる地域社会づくりに寄与することを目的とした「手稲ふれあいフェスティバル」に参加

手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所
手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所
札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

1 重点推進課題の実施報告

(1)手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所

日本では現在、「国民の約15人に1人、65歳以上の高齢者の4人に1人」が認知症と診断されている。今後、認知症高齢者が更に増加することが懸念されるため、厚労省は、「認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指す」という基本的な考えの、「新オレンジプラン」を策定した。このプランの中には、「認知症の人の介護者への支援」という具体的な策があり、認知症カフェの設置を推進する。

昨年度、認知症カフェ「café ange(フランス語で天使という意味)」を3回開催し、また、地域住民の行事(餅つき)へも参加した。この経験を基に地域との接点を持ち、更に結びつきを強化し、地域に根差した事業所を目指す。

《重点推進課題》

地域に根差した事業所を目指す

地域コミュニティの実現が可能となるよう、更なるネットワークの拡大に努める。

【指標・評価方法】

café ange を年6回の開催とし、地域で困っていることや、地域に困っている人がいないかを確認し、介護保険制度の啓蒙を図り、支援に繋げる。また、予防センターとの協力を図り、各関係機関との情報交換や地域住民主体の行事へ積極的に参加し、交流を深める。

具体策としては以下のとおり。

- ①café ange を年6回(2ヶ月に1回)開催。開催場所は予防センターが管轄する「稲穂、金山、星置」を拠点とする。内容としては、コーヒーやお茶菓子を提供する他、介護、医療及びリハビリ等に関する講師を招き、講習を行う。
- ②地域の行事へ参加し、地域との関わりを持つことで、信頼関係を構築する。
上記2点の具体策を実施し、顔の見える関係がつくられ、相談をし易い環境が提供できる。将来的には地域住民が気軽にお話ができる場所へ拠点を移し、café ange を常設しながら、地域支援の実施を目指す。

【結果】

café ange は、予定通り年6回、稲穂・金山・星置で開催することができた。内容は、コーヒーやお茶菓子を提供。毎回ではなかったが、講師を招くことができた。講師の方が来る会は参加者も多かったので、30年度はより多くの方々に参加していただけるように努めたい。

地域行事である餅つき大会へ今年度も参加。地域住民の中には、職員の顔や名前を憶えて下さっている方もおり、少し地域とつながったような印象を持つことができた。

ただ、餅つき大会以外の参加はできなかった。地域のどこでどのような行事が行われているのかという情報をキャッチすることができなかったのも要因の一つと考える。予防センターと協力し、地域の行事への参加を増やし、もっと地域との関わりを持っていきたい。

(2)手稲あんじゅ訪問介護事業所

手稲あんじゅ札幌市訪問介護相当型サービス事業所

手稲あんじゅ居宅介護事業所

団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年をめどに、重度な要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される地域包括ケアシステムの構築を国は実現することを目指している。それに伴い、訪問介護事業の重要性が増している反面、今まで通りの運営では高齢者、障害者の生活状況によって起こる様々なニーズについて対応できなくなってきた。平成 29 年 4 月 1 日より、予防給付介護事業が、総合事業に位置付けられる。我々も、新たな取り組みを進め、利用者の様々なニーズに対応し、地域社会に貢献できるよう努めていく。

《重点推進課題》

介護保険外サービスの取り組み

高齢者、障害者が支援を必要としている事の中で、介護保険では対応ができないことにつき、介護保険外サービスとして新たに支援できるよう取り組む。

【指標・評価方法】

介護保険外サービスを行うにあたって、どのようなニーズがあり、我々がどのように携わることができるのかを以下の 2 点で検討したのち、今年度サービスを開始する。

①介護保険で行うサービスと介護保険外で行うサービスの内容

＜保険外で想定される事例＞

- ・同居している高齢者家族の食事や掃除の生活支援
- ・趣味の付き添い、嗜好品の購入などの支援

②介護保険外でサービスを行う時の料金

【結果】

札幌市内で行われている保険外サービスの内容及び料金については調査を終えたが、当事業所で行う保険外サービスについて整理はできなかった。ニーズはあるため、これから内容を決め早期に開始を目指したい。

今年度の事例として、独居の方が入院し、衣類の準備等ができないため、普段支援に入っている当事業所に依頼があった。引き受け先が見つからないため、人件費分の実費と交通費を実費で支払っていただきサービスを行っている。

(3) 札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

札幌市の一般介護予防事業の推進を図るため、介護予防の普及啓発活動を通し、町内会・地域活動団体、関係機関との関係を深め、地域の活性化や介護予防の観点から協働していける関係構築に努める。

《重点推進課題》

地域資源の情報を整理し、地域資源マップを作成する。

担当地区には、町内会館や活動拠点、住民主体の活動など、様々な地域資源が存在している。この地域資源の情報をマップにして「見える化」することで、地域の活動の把握と活動が行われていない「空白地帯」を確認し、介護予防の効果的な推進につなぐことができる。また、関係機関、地域関係者と共有して、協働した取り組みのきっかけにしていく。

【指標・評価方法】

担当地区である稲穂金山地区・星置地区の地域資源マップを作成する。今年度、掲載する情報としては、①住民の自主活動（老人クラブ、サロン活動、自主サークルなど）、②活動拠点（会館、地区センター、会場提供可能な建物など）といった、住民の自主活動に関連した情報で作成する。

【結果】

手稲区地域振興課が作成している『手稲区町内会区域図』をベースに、住民の自主活動、活動拠点の情報を落とし込み、マップを作成した。そのため、地域資源の情報をマップ上で整理することができ、活動の場が多い地域、少ない地域を確認することができた。今後、活動の場が少ない地域に存在する福祉事業所などの協力を依頼できないかなど、関係機関と情報収集を行う予定である。

2 居宅介護支援・(介護予防)訪問介護・介護予防センターの運営

(1) 事業所・センターの開設

在宅介護支援センターの設置については、老人福祉法(昭和57年法律80号)第6条の2の規定にもとづき、平成10年10月16日付けで、ホームヘルプサービス事業については、平成11年10月1日付けで、札幌市長と委託契約締結した。

平成12年4月1日、介護保険法施行により、居宅介護支援事業所及び訪問介護事業所を開設した。

平成15年4月1日、支援費制度施行により、居宅介護事業所を開設した。

介護予防センターの設置については、介護保険法(平成17年法律第77号)にもとづき、平成18年3月31日付けで在宅介護支援センターの委託契約を解除し、平成18年4月1日付けで、札幌市長と委託契約締結した。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称 手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所
 手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所
 手稲あんじゅ指定居宅介護事業所
 札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

施設の所在地 札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番1号

施設 の 種 類 居宅介護支援事業所
 訪問介護事業所
 介護予防センター

(2) 施設職員の配置状況

H30.3.31 現在

		セ ン タ ー 長	管 理 者	主任 介護 支援 専門員	介 護 支 援 専 門 員	相 談 員	サ ー ビ ス 提 供 責 任 者	訪 問 介 護 員	計
居 宅	現 員 (人)		1 (1)	1 (1)	4 (1)				5 (3)
訪 問	現 員 (人)		(1)				2	16 ⑩	18 (1) ⑩
予 防	現 員 (人)	(1)				1			1 (1)

※1 ()は兼務。○は非常勤の内数。

※2 基準配置については標記困難な為、現員についてのみ掲載。

(3) 介護予防センター事業実施状況

実施日	内 容	場 所	参加人数	
4月	3 介護予防教室 認知症予防体操・タオル体操・レクリエーション	星置地区センター2階 エンデバー	7名	
	4 地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	18名	
	6 地域支援会議 稲穂金山まちづくりセンター関係機関の役割説明	稲穂会館1階 福まち事務局	5名	
	7 地域支援会議 パシフィック星置ヒルズマンション打ち合わせ	パシフィック星置ヒルズマンション 集会室	5名	
	10 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 会議室	6名	
	11 地域支援会議 自主運動サークル打ち合わせ	イムス札幌内科リハビリテーション病院	2名	
	12 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン(輪投げ・ラジオ体操・言葉遊び・茶話会)	金山会館2階 大広間	24名	
	14 介護予防教室 認知症予防体操・しりとりゲーム・お手玉大砲ゲーム	稲穂会館2階 暁星	14名	
	14 地域支援会議 太平洋興発株式会社打ち合わせ	手稲あんじゅ 相談室	3名	
	17 地域支援会議 金山団地町内会打ち合わせ	稲穂会館1階 福まち事務局	7名	
	17 地域支援会議 稲穂金山まちづくりセンター打ち合わせ	稲穂会館1階 福まち事務局	3名	
	18 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 B会議室	21名	
	18 地域支援会議 関係機関打ち合わせ	手稲区役所3階 B会議室	9名	
	19 介護予防教室 認知症予防体操・しりとりゲーム・お手玉大砲ゲーム	金山会館2階 大広間	16名	
	20 地域福祉活動支援 イトーピア星置シティービューマンション 自主運動サークル体験会	イトーピア星置シティービューマンション 集会室	8名	
	24 地域福祉活動支援 ふくろうサロン	主催者宅	4名	
	27 地域福祉活動支援 星置地区民生員児童委員協議会定例会	星置地区センター2階 エンデバー	19名	
	28 地域支援会議 パシフィック星置ヒルズマンション打ち合わせ	パシフィック星置ヒルズマンション 集会室	7名	
	5月	8 介護予防教室 認知症予防体操・しりとりゲーム・お手玉大砲ゲーム	星置地区センター2階 エンデバー	4名
		9 地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	32名
		10 地域福祉活動支援 星置健康お花見ウォーキング	星置地区センター～星置緑地～星置会館	114名
		12 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 会議室	5名
		12 介護予防教室 認知症予防体操・環境を学ぶ「環境人間すごろく」(札幌消費者協会)	稲穂会館2階 暁星	13名
		16 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 D会議室	23名
		16 地域支援会議 トレインとの連携について打ち合わせ	手稲区役所3階 D会議室	12名
		17 介護予防教室 認知症予防体操・風船レクリエーション	金山会館2階 大広間	17名
		18 地域福祉活動支援 カトレア会(笑いヨガ体験)	パシフィック星置ヒルズマンション 集会室	8名
		22 地域福祉活動支援 金山団地町内会 第1回健康運動講座	金山会館2階 大広間	10名
23 地域支援会議 暁星第三町内会打ち合わせ		稲穂会館1階 管理人室	6名	
24 地域福祉活動支援 星置さつき会(イトーピア星置シティービューマンション 自主運動サークル)		イトーピア星置シティービューマンション 集会室	11名	
27 地域支援会議 稲穂金山活性化推進委員会		稲穂会館2階 大広間	32名	
29 地域福祉活動支援 金山団地町内会 第1回健康運動講座		金山会館2階 大広間	15名	
31 地域福祉活動支援 星置さつき会(イトーピア星置シティービューマンション 自主運動サークル)		イトーピア星置シティービューマンション 集会室	12名	
6月	5 介護予防教室 認知症予防教室・レクリエーション	イトーピア星置シティービューマンション 集会室	12名	
	5 地域支援会議 星置火星町内会サロン打ち合わせ	パシフィック星置中央巻・武番館 集会室	2名	
	6 地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	RIVJUビル2階 福まち仮事務所	18名	
	6 地域福祉活動支援 パシフィック星置ヒルズマンション 運動体験会	パシフィック星置ヒルズマンション 集会室	8名	
	9 地域支援会議 四つ葉倶楽部打ち合わせ	アークティイ星置巻・武番館 集会室	10名	
	9 介護予防教室 絵手紙教室	稲穂会館2階 暁星	11名	
	9 地域支援会議 手稲つむぎの杜 地域交流スペース	手稲つむぎの杜 地域交流スペース	18名	
	12 地域福祉活動支援 金山団地町内会 第4回健康運動講座	金山会館2階 大広間	15名	
	12 地域福祉活動支援 老人クラブ星置WAY 定例会(認知症予防講話・体操)	夢トピア星置コスモプラザ	53名	
	13 地域支援会議 稲穂金山地区見守り活動研修会	稲穂会館2階 大広間	53名	
	14 地域福祉活動支援 パシフィック星置ヒルズマンション 自主運動サークル	パシフィック星置ヒルズマンション 集会室	10名	
	18 地域支援会議 星置連合町内会 認知症サポーター養成講座	星置会館1階 大会議室	52名	
	19 地域福祉活動支援 金山団地町内会 自主運動サークル	金山会館2階 大広間	12名	
	20 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 B会議室	25名	
	21 介護予防教室 認知症予防体操・環境を学ぶ「環境人間すごろく」(札幌消費者協会)	金山会館2階 大広間	18名	
26 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 会議室	7名		
28 地域福祉活動支援 スポルト星置	市営住宅星置駅前 集会所	7名		
28 地域福祉活動支援 パシフィック星置ヒルズマンション 自主運動サークル	パシフィック星置ヒルズマンション 集会室	9名		
30 地域支援会議 手稲ふれあいフェスティバル打ち合わせ	手稲つむぎの杜 地域交流スペース	5名		
7月	3 介護予防教室 認知症予防体操・運動レクリエーション	イトーピア星置シティービューマンション 集会室	15名	
	4 地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	RIVJUビル2階 福まち仮事務所	23名	
	4 地域福祉活動支援 星置火星町内会サロン(認知症予防体操・レクリエーション)	イトーピア星置中央巻・武番館 集会室	11名	
	10 地域福祉活動支援 老人クラブ星置WAY 定例会(認知症予防体操・夏を元気に乗り切ろうクイズ)	夢トピア星置コスモプラザ	47名	
	11 地域支援会議 手稲ふれあいフェスティバル 予防センター打ち合わせ	介護予防センター中央・鉄北	4名	
	12 地域福祉活動支援 暁星第三町内会ふれあい会食の集い(講話:特殊詐欺から身を守ろう)	稲穂会館2階 大広間	32名	
	13 地域支援会議 太平洋興発株式会社認知症サポーター養成講座①	太平洋興発ビル6階 会議室	56名	
	14 介護予防教室 認知症予防教室・明治「チョコレートの世界へようこそ」	稲穂会館2階 暁星	16名	
	14 地域支援会議 太平洋興発株式会社認知症サポーター養成講座②	太平洋興発ビル6階 会議室	55名	
	18 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 B会議室	23名	
	19 介護予防教室 認知症予防教室・明治「チョコレートの世界へようこそ」	金山会館2階 大広間	18名	
	20 地域福祉活動支援 カトレア会(タオル体操・夏のデザートと栄養講座)	パシフィック星置ヒルズマンション 集会室	9名	
	20 地域支援会議 手稲ふれあいフェスティバル リハビリ職打ち合わせ	手稲つむぎの杜 地域交流スペース	4名	
	21 介護予防教室 認知症予防体操・お手玉運動脳トレトレーニング	星置会館2階 会議室	3名	
	21 地域支援会議 星置地区福祉推進員の集い	夢トピア星置コスモプラザ	40名	
26 地域福祉活動支援 パシフィック星置ヒルズマンション健康運動	パシフィック星置ヒルズマンション 集会室	9名		
27 地域支援会議 T R A I N・関係機関打ち合わせ	手稲区役所3階 B会議室	12名		
27 地域支援会議 手稲ふれあいフェスティバル第2回実行委員会	手稲つむぎの杜 地域交流スペース	50名		
31 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 会議室	7名		

実施日	内 容	場 所	参加人数
8月	1 地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	RIVUビル2階 福まち仮事務所	23名
	4 地域福祉活動支援 スポーツ稲穂	稲穂会館1階 光星	7名
	7 介護予防教室 認知症予防体操・環境を学ぶ「環境人間すごろく」(札幌消費者協会)	イーベア星置シティビル・エムマンション 集会室	12名
	10 地域支援会議 第2包括打ち合わせ	手稲区第2地域包括支援センター	5名
	17 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 会議室	5名
	18 介護予防教室 認知症予防体操・50音カードレクリエーション	稲穂会館2階 暁星	14名
	21 地域福祉活動支援 サロンこすもす	夢トピア星置コスモプラザ	28名
	21 地域支援会議 手稲区地域ケア推進会議打ち合わせ	手稲区第2地域包括支援センター	9名
	22 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所2階 D会議室	20名
	23 介護予防教室 認知症予防教室・ステップ運動とグループレクリエーション	金山会館2階 大広間	19名
	31 地域支援会議 平成29年度 第1回手稲区地域ケア推進会議	手稲区民センター2階 第1・2会議室	51名
	9月	4 介護予防教室 転倒予防体操・脳トレレクリエーション	イーベア星置シティビル・エムマンション 集会室
5 地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)		RIVUビル2階 福まち仮事務所	25名
5 地域支援会議 効果測定に関する打ち合わせ		手稲区役所3階 B会議室	11名
8 地域福祉活動支援 四つ葉クラブ		アークシティ星置 集会室	20名
8 介護予防教室 生活講座(特殊詐欺について)・脳トレレクリエーション		稲穂会館2階 暁星	6名
9 イベント 手稲ふれあいフェスティバル あいくる 脳トレレニングコーナー		手稲駅改札口前 多目的空間あいくる	22名
12 地域支援会議 手稲区体力測定会打ち合わせ		手稲区役所3階 B会議室	15名
12 地域支援会議 地区連絡会議		手稲区役所1階 会議室	7名
13 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン(輪投げ・ラジオ体操・言葉の脳トレ)		金山会館2階 大広間	22名
18 地域福祉活動支援 サロンこすもす		夢トピア星置コスモプラザ	26名
19 地域支援会議 星置地区民生委員と懇談		RIVUビル2階 福まち仮事務所	5名
19 地域支援会議 区連絡会議		手稲区役所3階 B会議室	26名
20 介護予防教室 生活講座(特殊詐欺について)・グループレク		金山会館2階 大広間	14名
21 地域福祉活動支援 カトレア会(伊藤園「美味しいお茶の入れ方講座」)		パシフィック星置ビルズマンション 集会室	7名
27 地域福祉活動支援 パシフィック星置ビルズマンション健康運動	パシフィック星置ビルズマンション 集会室	9名	
30 地域支援会議 夢トピア星置町内会連合会福祉部研修会	夢トピア星置コスモプラザ	23名	
10月	2 介護予防教室 転倒予防教室(イムス札幌内科リハビリテーション病院)	イーベア星置シティビル・エムマンション 集会室	12名
	3 地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	RIVUビル2階 福まち仮事務所	32名
	3 地域支援会議 暁星第二町内会打ち合わせ	手稲あんじゅ 相談室	1名
	7 イベント 太平洋興発株式会社 管理人・清掃員研修会	ホテルロイトン札幌	127名
	11 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 会議室	6名
	11 地域支援会議 介護予防教室の効果測定について	イムス札幌内科リハビリテーション病院	1名
	13 介護予防教室 転倒予防教室(イムス札幌内科リハビリテーション病院)	稲穂会館2階 暁星	12名
	16 地域福祉活動支援 金山団地町内会 自主運動サークル	金山会館2階 大広間	7名
	17 地域福祉活動支援 暁星第二町内会 ゆうあいの集い・秋の茶話会(講話:特殊詐欺について)	稲穂会館2階 大広間	50名
	17 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所2階 E会議室	26名
	18 介護予防教室 転倒予防教室(イムス札幌内科リハビリテーション病院)	金山会館2階 大広間	18名
	19 介護予防教室 転倒予防教室(イムス札幌内科リハビリテーション病院)	星置児童会館	1名
	19 地域福祉活動支援 カトレア会(株式会社あいプラン「就活セミナー」)	パシフィック星置ビルズマンション 集会室	8名
	20 地域福祉活動支援 平成29年第1回いね詐欺撲滅隊 講習会	手稲警察署3階 会議室	60名
25 地域福祉活動支援 星置ふれあい喫茶(介護予防・特殊詐欺啓発)	星置会館1階 大会議室	44名	
11月	2 地域支援会議 手稲区ふれあい・いきいきサロン交流会	手稲区役所2階 区民ホール	46名
	4 地域福祉活動支援 金山ふれあい餅つき大会	金山児童会館	150名
	5 地域支援会議 手稲区シニア体力測定会	北海道科学大学 体育館	107名
	6 介護予防教室 すこやか食育事業	イーベア星置シティビル・エムマンション 集会室	17名
	7 地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	RIVUビル2階 福まち仮事務所	21名
	7 地域福祉活動支援 星置火星町内会サロン(脳トレレニング・レクリエーション)	イーベア星置中央ビル・式番館 集会室	10名
	8 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン(予防センター講話:冬道の歩き方)	金山会館2階 大広間	24名
	8 地域支援会議 オーロラ町内会関係者と懇談	パシフィック星置ビルズマンション・式番館 管理棟ロビー	2名
	10 地域福祉活動支援 四つ葉クラブ(脳トレレニング)	アークシティ星置 集会室	10名
	10 介護予防教室 認知症予防体操・グループ脳トレレニング	稲穂会館2階 暁星	17名
	11 地域福祉活動支援 稲穂ふれあい餅つき大会	稲穂児童会館	300名
	13 地域福祉活動支援 老人クラブ星置WAY定例会(転倒予防講話)	夢トピア星置コスモプラザ	57名
	15 介護予防教室 体力測定会・レジスタンスレニング	金山会館2階 大広間	20名
	16 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 会議室	7名
	16 地域福祉活動支援 カトレア会(ふまねっと運動)	パシフィック星置ビルズマンション 集会室	16名
	17 介護予防教室 認知症予防体操・脳トレレニング	星置会館2階 会議室	1名
	20 地域福祉活動支援 サロンこすもす(環境人間双六・特殊詐欺啓発)	夢トピア星置コスモプラザ	31名
	22 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 B会議室	21名
	29 地域支援会議 手稲区体力測定会 反省会	手稲区役所3階 D会議室	17名

実施日	内 容		場 所	参加人数
12月	4	介護予防教室 認知症予防体操・指編みエコたわし作り	イトー7星置シティビューマンション 集会室	11名
	5	地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	RIVUJUビル2階 福まち仮事務所	19名
	7	地域支援会議 平成29年度 第2回稲穂金山地区 見守り活動地区研修会	稲穂会館2階 大広間	45名
	8	地域福祉活動支援 四つ葉クラブ (区保健センター講話：食事と塩分)	アークテラス 集会室	10名
	8	介護予防教室 認知症予防体操・指編みエコたわし作り	稲穂会館1階 光星	10名
	11	地域支援会議 地区連絡会議	手稲区区役所1階 会議室	7名
	11	地域福祉活動支援 老人クラブ星置WAY定例会 (冬道の歩き方クイズ)	夢トピア星置コスモプラザ*	60名
	13	地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン (脳トレニング・忘年会)	金山会館2階 大広間	24名
	15	地域支援会議 稲穂金山健康づくり事業打ち合わせ	稲穂会館2階 耕楽	10名
	18	地域支援会議 金山団地町内会 地区地域ケア会議	稲穂会館1階 福まち事務室	7名
	19	地域支援会議 オーロラ町内会 地区地域ケア会議	パシフィックマンション星置西老・武番館 集会室	11名
	20	介護予防教室 レジスタンストレーニング・指編みクリスマスリース作り	金山会館2階 大広間	16名
25	地域福祉活動支援 サロンこすもす	夢トピア星置コスモプラザ*	32名	
1月	6	地域支援会議 平成30年星置地区各種団体新年交流会	星置会館1階 大会議室	57名
	8	地域支援会議 パシフィックマンション星置西老・武番館 うたごえ喫茶	パシフィックマンション星置西老・武番館 集会室	16名
	9	地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	RIVUJUビル2階 福まち仮事務所	19名
	10	地域支援会議 個別地域ケア会議 (オーロラ町内会)	パシフィックマンション星置西老・武番館 集会室	8名
	11	地域支援会議 地区連絡会議	手稲区区役所1階 会議室	7名
	12	介護予防教室 今日からできる脳力UPトレーニング	稲穂会館2階 暁星	18名
	15	地域福祉活動支援 サロンこすもす	夢トピア星置コスモプラザ*	30名
	16	地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 D会議室	18名
	17	地域福祉活動支援 スポーツ星置 新年会 (脳トレニング・交流食事会)	市営住宅星置駅前 集会所	12名
	17	介護予防教室 レジスタンストレーニング・絵手紙教室	金山会館2階 大広間	10名
	18	地域福祉活動支援 カトレア会 (タオル体操・風船レクリエーション)	パシフィック星置ビル2階 マンション 集会室	6名
	24	地域福祉活動支援 星置ヒルズ健康運動	パシフィック星置ビル2階 マンション 集会室	10名
25	地域支援会議 稲穂金山地区民生委員児童委員協議会 定例会	稲穂会館1階 光星	20名	
29	地域福祉活動支援 星置地区福祉推進員研修会	RIVUJUビル2階 福まち仮事務所	30名	
2月	1	地域支援会議 カトレア会打ち合わせ	会長宅	1名
	4	地域福祉活動支援 老人クラブ星置寿会定例会 (映像脳トレニング・講話：特殊詐欺にご用心)	星置会館1階 大会議室	80名
	5	介護予防教室 タオル体操・脳トレニング・グルーブレクリエーション	イトー7星置シティビューマンション 集会室	10名
	5	地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	RIVUJUビル2階 福まち仮事務所	16名
	6	地域支援会議 平成29年度 第2回手稲区地域ケア推進会議	手稲区民センター2階 第1・2会議室	53名
	8	介護予防教室 脳トレニング・指編みエコたわし作り	星置児童会館	4名
	9	介護予防教室 脳トレニング体操・健康講話「尿漏れについて」 (イムス札幌内科リハビリテーション病院)	稲穂会館1階 光星	14名
	13	地域支援会議 地区連絡会議	手稲区第2地域包括支援センター	4名
	14	地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン (ラジオ体操・脳トレニング・茶話会)	金山会館2階 大広間	22名
	21	介護予防教室 運動トライアル・体力測定	金山会館2階 大広間	16名
	24	地域福祉活動支援 稲穂金山健康づくり事業	手稲養護学校 体育館	62名
	27	地域支援会議 介護予防センター打ち合わせ	手稲つむぎの杜 地域交流スペース	1名
3月	5	介護予防教室 映像を使った脳トレニング・星置の健康情報とアンケート	イトー7星置シティビューマンション 集会室	10名
	6	地域支援会議 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務室	20名
	6	地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所2階 相談室	7名
	9	介護予防教室 タオル体操・脳トレレクリエーション	稲穂会館2階 暁星	7名
	9	地域支援会議 星置オーロラ町内会 地区地域ケア会議モニタリング	パシフィック星置マンション西老・武番館 集会室	4名
	12	地域支援会議 老人クラブ星置WAY定例会 (予防センターまえたの口腔機能向上教室の支援)	夢トピア星置コスモプラザ*	60名
	12	地域支援会議 星置地区福祉推進員の集い	星置地区センター2階 集会室	35名
	14	地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン (手品披露・食事会)	金山会館2階 大広間	22名
	14	地域支援会議 金山団地町内会 地区地域ケア会議モニタリング	稲穂会館1階 福まち事務室	6名
	15	地域福祉活動支援 カトレア会 (タオル体操・マッチ棒グルーブ脳トレニング)	パシフィック星置ビル2階 マンション 集会室	7名
	19	地域福祉活動支援 サロンこすもす	夢トピア星置コスモプラザ*	30名
	20	地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 C会議室	19名
	22	地域福祉活動支援 南十字星置町内会 ゆうあいサロン井戸端	イトー7星置シティビューマンション 集会室	11名
	22	地域支援会議 手稲つむぎの会総会	手稲区民センター3階 視聴覚室	30名
	28	地域福祉活動支援 スポーツ星置 新年会 (脳トレニングレク・食事会)	市営住宅星置駅前集会所	14名
	28	介護予防教室 タオル体操とレクリエーション	金山会館2階 大広間	18名
	29	地域支援会議 介護予防センター情報交換会	大友恵愛園	24名
参加延べ人数				4,119名

(4) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容

電話	来所	訪問	合計
607 件	24 件	2,040 件	2,671 件

介護保険関係						合計
制度全般	認定申請	在宅サービス	施設サービス	保険・利用料等	相談・苦情	
175 件	40 件	873 件	63 件	0 件	2 件	1,153 件

地域・福祉・医療関係						合計
高齢者福祉	障害制度	通院・入退院	介護予防	地域支援	その他	
16 件	0 件	157 件	0 件	0 件	220 件	393 件

(重複掲載)

(5) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	前年合計
4月	0 件	6 件	19 件	51 件	44 件	17 件	11 件	5 件	148 件	145 件
5月	0 件	7 件	19 件	52 件	46 件	15 件	12 件	4 件	151 件	144 件
6月	0 件	7 件	18 件	53 件	44 件	14 件	13 件	4 件	149 件	150 件
7月	0 件	7 件	18 件	53 件	42 件	15 件	10 件	5 件	145 件	153 件
8月	0 件	6 件	16 件	56 件	44 件	16 件	10 件	5 件	148 件	158 件
9月	0 件	7 件	18 件	54 件	46 件	15 件	11 件	5 件	151 件	160 件
10月	0 件	7 件	11 件	56 件	47 件	16 件	11 件	5 件	148 件	156 件
11月	0 件	6 件	16 件	56 件	41 件	16 件	8 件	5 件	143 件	152 件
12月	0 件	7 件	14 件	63 件	44 件	18 件	10 件	5 件	156 件	149 件
1月	1 件	7 件	14 件	67 件	38 件	14 件	8 件	5 件	149 件	141 件
2月	1 件	7 件	12 件	65 件	40 件	15 件	8 件	6 件	148 件	147 件
3月	1 件	7 件	13 件	63 件	42 件	16 件	6 件	7 件	148 件	155 件
合計	3 件	81 件	188 件	689 件	518 件	187 件	118 件	61 件	1,784 件	1,810 件

(6) 訪問介護事業 訪問時間数

ア. 介護保険サービス

H29.4.1 ~ H30.3.31

月	利用実人数	身体	身体・生活	生活	合計	前年合計
4月	48 名	99.5 時間	201.3 時間	233.3 時間	534.0 時間	506.7 時間
5月	51 名	104.4 時間	240.4 時間	206.0 時間	550.7 時間	516.1 時間
6月	58 名	101.3 時間	219.4 時間	215.3 時間	535.9 時間	569.2 時間
7月	57 名	115.6 時間	259.6 時間	212.3 時間	587.4 時間	511.8 時間
8月	61 名	101.0 時間	256.1 時間	244.0 時間	601.1 時間	524.5 時間
9月	60 名	112.5 時間	253.5 時間	240.6 時間	606.6 時間	488.3 時間
10月	59 名	109.6 時間	268.1 時間	211.0 時間	588.6 時間	495.9 時間
11月	60 名	112.0 時間	279.2 時間	213.2 時間	604.4 時間	532.8 時間
12月	62 名	112.2 時間	309.5 時間	225.4 時間	647.0 時間	556.5 時間
1月	62 名	113.1 時間	289.1 時間	188.4 時間	590.6 時間	475.9 時間
2月	60 名	97.5 時間	244.6 時間	168.5 時間	510.5 時間	483.1 時間
3月	57 名	112.5 時間	271.0 時間	159.2 時間	542.6 時間	549.0 時間
合計	695 名	1,290.9 時間	3,091.4 時間	2,517.1 時間	6,899.4 時間	6,209.8 時間

イ. 介護保険サービス (予防)

月	利用実人数	サービス内容			合計	前年合計
		予防訪問介護 (Ⅰ)	予防訪問介護 (Ⅱ)	予防訪問介護 (Ⅲ)		
4月	24名	76.2時間	48.0時間	11.0時間	135.2時間	110.6時間
5月	23名	54.1時間	57.5時間	12.0時間	123.6時間	137.3時間
6月	18名	40.2時間	40.5時間	23.0時間	103.6時間	107.5時間
7月	16名	37.2時間	39.5時間	時間	76.6時間	155.7時間
8月	14名	37.2時間	38.0時間	時間	75.2時間	132.6時間
9月	10名	22.1時間	22.3時間	時間	44.4時間	118.8時間
10月	10名	26.4時間	20.0時間	時間	46.4時間	107.4時間
11月	10名	15.2時間	24.0時間	時間	39.2時間	116.5時間
12月	7名	14.2時間	23.0時間	時間	37.2時間	119.8時間
1月	5名	10.2時間	13.0時間	時間	23.2時間	102.8時間
2月	4名	10.5時間	5.0時間	時間	15.5時間	110.1時間
3月	0名	0.0時間	0.0時間	時間	0.0時間	134.1時間
合計	141名	343.4時間	330.7時間	46.0時間	720.0時間	1,453.2時間

ウ. 介護保険サービス (総合)

※H29年度開始の事業ため、前年実績なし。

月	利用実人数	合計	前年合計
4月	0名	0.0時間	0.0時間
5月	1名	3.0時間	0.0時間
6月	6名	26.2時間	0.0時間
7月	9名	48.2時間	0.0時間
8月	10名	54.1時間	0.0時間
9月	11名	73.6時間	0.0時間
10月	17名	86.3時間	0.0時間
11月	22名	102.3時間	0.0時間
12月	22名	93.6時間	0.0時間
1月	22名	101.2時間	0.0時間
2月	22名	94.0時間	0.0時間
3月	27名	27.0時間	0.0時間
合計	169名	709.4時間	0.0時間

エ. 障害福祉サービス

月	利用実人数	障害	精神	知的	重度	合計	前年合計
4月	15名	32.0時間	60.5時間	8.0時間	75.5時間	176.0時間	295.0時間
5月	14名	34.0時間	74.8時間	10.0時間	81.0時間	199.8時間	304.3時間
6月	14名	38.0時間	74.5時間	8.0時間	83.0時間	203.5時間	296.0時間
7月	14名	34.0時間	78.0時間	8.0時間	66.5時間	186.5時間	242.0時間
8月	13名	42.0時間	65.5時間	10.0時間	84.0時間	201.5時間	179.0時間
9月	12名	34.0時間	67.5時間	8.0時間	82.0時間	191.5時間	192.0時間
10月	12名	32.0時間	86.0時間	9.0時間	78.5時間	205.5時間	200.0時間
11月	12名	37.0時間	85.5時間	6.5時間	85.0時間	214.0時間	177.5時間
12月	13名	29.0時間	64.5時間	6.5時間	81.5時間	181.5時間	184.5時間
1月	13名	38.0時間	76.0時間	6.0時間	82.0時間	202.0時間	179.5時間
2月	13名	32.0時間	63.5時間	6.0時間	78.0時間	179.5時間	176.5時間
3月	13名	37.0時間	76.0時間	6.0時間	88.0時間	207.0時間	186.5時間
合計	158名	419.0時間	872.3時間	92.0時間	965.0時間	2,348.3時間	2,612.8時間

(7) 訪問介護事業所内研修

H29.4.1 ~ H30.3.31

実施日	内 容	担 当 者
4月14日	ヘルパーのできること・できないことについて	サービス提供責任者
5月9日	新しい総合事業について	管理者・サービス提供責任者
6月9日	感染症予防対策について	サービス提供責任者
7月10日	身体介護について	サービス提供責任者
8月9日	身体介護について(清拭・入浴について)	サービス提供責任者
9月11日	生活援助について(掃除・調理について)	サービス提供責任者
10月10日	接遇とプライバシー保護について	サービス提供責任者
11月24日	虐待防止について	弁護士 福田直之
12月21日	身体介護について(排泄・体位変換について)	サービス提供責任者
1月23日	事故防止対策について	サービス提供責任者
2月9日	認知症ケアについて	サービス提供責任者
3月9日	今年度のまとめ・自己評価と来年度の取り組みについて	管理者・サービス提供責任者

(8) 介護予防センター 相談実件数及び相談内容

H29.4.1 ~ H30.3.31

電 話	訪 問	面 接	そ の 他	合 計
24 件	6 件	31 件	0 件	61 件

相 談 内 容	
介 護 保 険 制 度	21 件
介 護 予 防	16 件
保 健 福 祉 サ ー ビ ス	0 件
権 利 擁 護	0 件
消 費 者 被 害 に 関 す る こ と	2 件
認 知 症 に 関 す る こ と	14 件
高 齢 者 虐 待 に 関 す る こ と	0 件
心 身 の 健 康 に 関 す る こ と	8 件
住 ま い に 関 す る こ と	2 件
家 族 の 疾 患 ・ 障 害 に 関 す る こ と	1 件
そ の 他	20 件
合 計	84 件

(重複掲載)

(9) 介護予防事業実施回数及び参加人数

H29.4.1 ~ H30.3.31

内 容	開 催 回 数	参 加 延 べ 人 数	平 均 参 加 人 数
介 護 予 防 教 室	39 回	479 名	12.3 名
地 域 福 祉 活 動 支 援	59 回	1,795 名	30.4 名
イ ベ ン ト 及 び 会 議	90 回	1,845 名	20.5 名
合 計	188 回	4,119 名	一 開 催 当 り 21.9 名

(10) 苦情受付件数と主な内容

H29.4.1 ~ H30.3.31

1 件				
部門	苦情申出者	内 容	第3者委員等の報告	結果
訪問 (訪問介護)	利用者本人	ヘルパー掃除後、小さくなっていた洗顔せっけん(3個)が全部無くなっていた。(排水溝に流れてしまっていた)姪にプレゼントしてもらった高価な洗顔石鹸だったので落としたとの報告も無く、ショックだった。 対応策 ⇒ (サービス提供責任者より謝罪。「落としてしまった」との報告があるだけで良かった。弁償は求めないとの事で和解。)	無し	解決

(11) 介護事故件数

H29.4.1 ~ H30.3.31

	誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
居 宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪 問	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
障 害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
予 防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5

※事故に至っていない「ヒヤリ・ハット」を含む件数を計上しております。

(重複掲載)

(12) 地域における公益的な取組

<p>〈地域支援活動〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域イベント「ふれあい餅つき大会」へボランティアとして参加 ・通学、通勤のため、施設周辺の歩道での除雪作業の実施 ・地域美化のため、ゴミ拾いの実施(施設周辺) <p>〈地域住民ふれあいの場の提供〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症カフェの開催 	<p>〈福祉への理解を広げるための活動〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉・保健・医療の各団体が連携し、誰もが安心して生活できる地域社会づくりに寄与することを目的とした「手稲ふれあいフェスティバル」に参加
--	---

特 養 音 更

特別養護老人ホーム □ー夕ス音更
□ー夕ス音更（介護予防）通所介護事業所
□ー夕ス音更（介護予防）認知症対応型通所介護事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1)特別養護老人ホーム ロータス音更

入居者様、ご家族様、地域の皆様そして職員のそれぞれの笑顔があふれる施設となるよう、入居者様が希望されるケアの実践、ご家族様との信頼関係の構築や積極的な行事への参加呼掛けのほか、地域の中の福祉施設として地域と連携する取組み、職員の専門性を更に高めるとともに、職員が相互に尊重し合い連携する職場づくりを目指す。

《重点推進課題》

1. 入居者様主体のケアの実践

要介護度の上昇等に対応するため、入居者様各々の状況の把握に一層努めるとともに、入居者様が望まれる入居者様主体のケアを実践する。

【指標・評価方法】

これまで以上に入居者様が希望されるケアが実現できるよう、お一人おひとりの様々な状況の把握に努めるとともに、入居者様の要介護度や認知(生活自立)度、介護ニーズ等を踏まえ、入居者様の笑顔につながる、最善のケアの実践を目指す。

【結果】

- ・ 各職員が、入居者様の状況把握に努めるとともに、各種会議等で情報を共有するよう努めてきたが、状況の変化への対応の遅れやケアに対する職員間の意識の統一、情報発信・伝達などにおいて課題が残った。
- ・ 一方、気持ちの良い挨拶を心掛けるほか、会話や余暇活動を促進することにより、入居者様が笑顔になれる生活環境づくりに努めることができた。

2. ご家族様に安心していただけるケアを目指す

入居者様の日常の様子をできるだけお伝えし、ご家族様のご希望などを伺う中で、ご家族様との信頼関係を築いていくとともに、施設行事などの機会に来設いただき、入居者様と触れ合う時間を楽しんでいただく。

【指標・評価方法】

ご家族様に対して、面会時や行事に参加された機会のほか、手紙などを通じて、入居者様の日常生活に関する最新情報をお伝えするとともに、入居者様に関するご家族様のご希望を伺うことなどを積み重ねて、ご家族様との信頼関係を築いていく。また、入居者様と笑顔で触れ合っていたくため、可能な限りご来設いただくよう働きかける。

【結果】

- ・ 面会の際に、ご家族様との情報共有や近況報告を行うなど、忙しい業務の中でも明るくコミュニケーションを図ることができていたが、ご家族様から要望などを気軽に伝えていただける雰囲気作りが今後の課題である。

- ・ ご家族様を対象に「施設での看取り」をテーマとした「茶話会」を開催し、40名が参加され関心の高さが伺えた。今後も、ご家族様が希望される情報の提供に努めていく。

3. 地域との交流や施設開放の推進

施設の人的・物的資源を活用して、近隣の町内会などとの連携を深めるとともに、地域住民のほか子どもたちや学生と交流する機会を増やし、地域との良好な関係を一層深めていく。

【指標・評価方法】

職員の専門性(介護・看護・栄養・機能訓練など)を活かした地域住民向けの講座(介護、健康など)の定期開催や、町内会行事などに利用していただくよう施設開放を積極的に進める。また、地域住民だけではなく、保育園児や児童・生徒、学生との交流を進め、地域との連携を一層深める。更に、地域住民のボランティアによるサポート体制を構築するほか、施設の存在や様子をより多くの方々に知っていただくための方策に取り組んでいく。

【結果】

- ・ 施設内の地域交流スペースで、地域住民向けに「栄養と健康体操」や「ふまねっと」の講座を各1回開催し、合わせて25名の参加があった。また、地域の老人クラブから依頼があり、機能訓練指導員を派遣して「健康体操講座」を1回(47名参加)開催した。
- ・ 近隣保育園児の訪問や職業体験の中学生の受入れのほか、ボランティアの協力により、地域住民と交流してきた。
- ・ また、当施設で昨年秋に制作した施設 PR 用ビデオを当施設のホームページに掲載するなど、施設をアピールすることに取り組むことができた。

4. 職員の専門性の向上と働きやすい職場づくり

入居者様の身体状況等の変化に対応できる、より専門性の高い職員の育成に努めるとともに、職員同士が尊重し合い、相互に連携できる職場づくりを目指す。

【指標・評価方法】

入居者様の要介護度や生活自立度が高まる傾向にある中で、ケアの質を一層高めていく必要があることから、より専門性の高い職員を育成していくため、施設内研修を充実させるとともに、資格習得も含めた高度な専門研修へ職員を派遣する。また、職員が自由闊達に意見交換する中でも互いを尊重し合い、意欲を持って一つのチームとして連携、協力していく職場づくりを目指す。

【結果】

- ・ 介護の基礎知識や医学知識、口腔機能などの施設内研修を毎月開催し、平均参加者は約30名であった。また、外部への派遣研修は、各部署の専門的研修のほか、職員のスキルアップのための研修などに41件、延べ59名が参加した。
- ・ 日頃から、挨拶を始め職員が互いに声を掛け合うとともに、相手の意見を尊重し、助言し合える関係性を保つなど、連携、協力する意識づくりに取り組むことができた。

(2) ロータス音更(介護予防)通所介護事業所

ロータス音更(介護予防)認知症対応型通所介護事業所

利用者や家族、地域の方々のニーズや意見等を様々な機会を通じて伺うとともに、希望や期待に応えられるサービスが提供できるよう、更なる質の向上に努めていく。

<共通課題>

選ばれる事業所づくり

安心と楽しみの中で時間を過ごすことができる場として、利用者や家族から選ばれる事業所づくりを目指す。

【指標・評価方法】

- ① ヒヤリハットを見逃さず、十分に原因分析を行うことで、同様の事例の発生を限りなく減少させていくとともに、重大事故の未然防止につなげる。
- ② 利用者及び家族への「サービス満足度調査」を年1回以上実施し、意向を確認するとともにサービス内容等の振返りを行う。
- ③ 保育園児や慰問ボランティアなどの地域住民との交流を一層図るなどして、地域社会との接点が保たれるよう積極的に取り組む。
- ④ 職員は、個々に知識や技術の向上に励むとともに、施設内外の研修及び勉強会等に積極的に参加して自己研鑽に努める。

【結果】

- ① ヒヤリハットの対応に重きをおいてきたが、結果として、ヒヤリハットも事故も件数増となった。特に事故は、大幅に増加し、「転倒」による骨折や「裂傷・剥離」等によるものが大半を占めた。自力動作中のものが半分以上であり、職員が手薄になる時間帯における見守り(視線強化)の徹底が課題となった。
- ② 平成30年1月に、満足度調査を実施した。家族からが中心であったが、個々のサービスに対する多くの意見・要望が聞かれ、より具体的に記載されていた。これらの意見を踏まえ、サービス向上につなげていく。
- ③ 保育園児との交流に力を入れてきたが、卒園の時まで交流ができたことから利用者の笑顔につながった。また、地域から多くの余興ボランティアに來設いただいたほか、新たに、ボランティアの協力を得て「カフェ(喫茶)」を開設したことで、利用者同士やボランティアとの会話も生まれ、地域社会との交流が促進された。
- ④ 施設内外の研修及び勉強会に参加した成果をデイ会議などで報告・伝達して、スタッフのスキルアップにつなげた。また、新たな地域交流活動にもつながるよう職員を講習会等に派遣し、認知症予防に関わる専門資格者を育成した。

<標準型デイサービス>

利用者が過ごし方を選択できる環境づくり

利用者個々のニーズを踏まえて、利用者自らが過ごし方を選択できる環境を整えることで自律支援につなげる。

【指標・評価方法】

- ① 利用者のニーズに基づき、現行のサービス提供時間(5時間以上7時間未満)に加え、短時間サービス(3時間以上5時間未満)を導入して、利用者が選択できるようにする。
- ② 少人数による外出行事(町内外の催しや食事、買い物等)については、利用者個々のニーズをできるだけ反映して企画する。

【結果】

- ① 短時間サービス開始当初から問合せ等が寄せられたほか、目的等に合わせて利用時間を選べるため選択の幅が広がったと利用者や支援事業所から喜びの反響があった。また、体力や利用に不安感を持つ方が通所サービスに「慣れる」ための役割を果たすとともに、その中から終日デイへ移行された方もいた。
- ② 利用者を交えて計画を立てたことで、より利用者個々の希望に近づける形で外出行事を楽しむことができた。また、食事だけではなく、買い物や動物を見に行くなど、充実した内容のサービスを提供することができた。

<認知症対応型デイサービス>

家族支援と個別ケアの充実を図る

家族をサポートする環境づくりと、利用者の日々の症状や状態に合わせた個別ケアの充実を図る。

【指標・評価方法】

- ① 家族同士のつながりや家族が職員に相談しやすい関係が一層深まるよう、「家族交流会」を開催する。
- ② 連絡ノートの活用のほか、送迎時や電話による家族との情報交換に加え、必要に応じて自宅を訪問するなどして、個別相談の機会を積極的に持つ。
- ③ 「運営推進会議」(H28年度設置)を2回開催し、利用者や家族、地域の方々の意見等を伺い、サービス向上に反映していく。

【結果】

- ① 施設内行事や余興などの催し物の際に、ご家族に参加を呼び掛けたものの、家族の参加はなかったが、今後も、家族同士や職員との関係が一層深まるよう努めて行く必要がある。
- ② ご家族から連絡ノートへ記載があった際には、職員相互の情報共有に努めた。また、送迎時に会話の機会が持てるよう、挨拶の励行や情報の伝え方を工夫したほか、個別相談の申出等には、緊密な連絡を行った。
- ③ 出席委員から提案された意見等が、認知症対応型通所介護事業所の PR 促進や、利用者・家族向けアンケートの実施につながるなど成果があったことから、今後もこの会議を有用に活用してサービス向上に努めていく。

2 介護老人福祉施設・(介護予防)短期入所生活介護・

(介護予防)通所介護・(介護予防)認知症対応型通所介護の運営

(1)施設の開設

介護保険法第70条第1項（第79条第1項・第86条第1項・第94条第1項・第107条第1項・第115条の2第1項）の規定に基づき、平成20年4月17日付で北海道に対し指定（許可）申請を行い、平成20年4月28日付（老人福祉法第15条第4項）で認可を受け、同平成20年4月28日付で介護保険法第48条第1項第1号の指定介護老人福祉施設として指定された。

- 平成21年2月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員15名を開設。
- 平成22年3月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員を20名に変更。
- 平成22年8月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員を25名に変更。
- 平成30年1月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員を30名に変更。

概要は、次のとおり

施設の名 称 介護老人福祉施設 ロータス音更
 施設の所在地 河東郡音更町中鈴蘭元町2番地9
 施設の種 類 介護老人福祉施設
 (介護予防)短期入所生活介護
 (介護予防)通所介護
 (介護予防)認知症対応型通所介護
 入 所 定 員 80名(うちショートステイ定員8名・併設型・空床型)
 通 所 定 員 標準型30名・認知症型12名(1日当たり)

(2)施設職員の配置状況

(H30.3.31現在)

		施設 長	医 師	事 務 員	生 活 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	栄 養 士	介 護 支 援 専 門 員	機 能 訓 練 指 導 員	介 助 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計
入 所	基準数 (人)	1	1 ①		1	24	3	1		1	1				33 ①
	現 員 (人)	1 (1)	1 ①	2 (1)	2 (1)	59 ②④	5	1		2 (2)	1	7 ⑦	2 ②	委 託	83 ③④
通 所	一般 型	基準数 (人)	1		1	3	1				1				7
	現 員 (人)	1 (1)			2 (2)	5 (4)③	4 (4)④	1 (1)			3 (3)③			委 託	16 ⑩
所 知 症 型	基準数 (人)	1			1	2					1				5
	現 員 (人)	1 (1)			2 (2)	5 (5)⑤		1 (1)						委 託	9 ⑤

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事实施状況表(入居)

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
5月	10日	お花見	音更鈴蘭公園	4名
	12日	個別外出(散策)	帯広動物園	4名
	21日	開設記念式典	1階デイサービス	75名
6月	23日	個別外出(昼食)	羽衣亭 音更店	3名
	26日	個別外出(買い物)	OK音更店	3名
	29日	個別外出(散歩)	施設前公園	3名
	30日	個別外出(買い物)	フクハラ音更店・しまむら	3名
7月	21日	個別外出(昼食)	ウエスタン音更店	6名
	30日	あんじゅ音更・ロータス音更合同夏祭り	施設駐車場	78名
8月	28日	個別外出(昼食)	ウエスタン音更店	3名
	28日	個別外出(昼食)	フードスタジアム音更店	4名
	28日	納涼会(かき氷)	まろにえユニット	14名
	30日	個別外出(喫食)	らららマルシェ	3名
	31日	納涼会(流しそうめん)	ななかまどユニット	14名
9月	10日	敬老祝賀会	1階ホール	76名
	13日	個別外出(昼食)	銀シャリ亭 くまだ	4名
	20日	個別外出(散策)	動物園	3名
	21日	個別外出(昼食)	ウエスタン音更店	4名
	26日	個別外出(喫食)	六花亭 西3条店	3名
	27日	個別外出(買い物・喫食)	ダイイチ・サンキ・ミスタードーナツ	3名
	28日	個別外出(喫食)	柳月スウィートピアガーデン	4名
10月	4日	個別外出(喫食)	柳月スウィートピアガーデン	3名
	19日	個別外出(喫食)	柳月スウィートピアガーデン	4名
	24日	ユニット運動会	まろにえユニット	18名
	24日	ハロウィンパーティー	2階ホール	15名
	31日	個別外出(菊まつり)	十勝プラザ	5名
11月	13日	芋団子作り	すずかけのきユニット	19名
	27日	どら焼き作り	はなみずきユニット	16名
	28日	昼食行事(鍋)	ななかまどユニット	18名
12月	25日	クリスマス・忘年会	まろにえユニット	20名
	26日	忘年会(鍋昼食)	ななかまどユニット	18名
	29日	ユニット忘年会	はなみずきユニット	18名
1月	28日	ケーキ作り	すずかけのきユニット	19名
	30日	おやつレク	やまもみじ・まろにえユニット	20名
2月	3日	節分(豆まき)	各階ホール	全入居者
3月	9日	生きがい活動(居酒屋)	1階ライラック	25名
	15日	お寿司行事	各ユニット	全入居者

(3)行事実施状況表 (通所)

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	3、6日	モーニングカフェ・おやつレク	ライラック	53名
	4～26日	外出行事	ヨシダ珈琲・ジョイフルAK・スイートピアガーデン・ハビオ	24名
	8日	昼食行事(松花堂弁当)	デイルーム	28名
5月	4日	入浴レク(菖蒲湯)	デイ浴室	28名
	8日	おやつレク	デイルーム	34名
	9、25日	モーニングカフェ	ライラック	36名
	16～30日	外出行事	丸亀製麺・帯広百年記念館・焼肉だいじゅ園	5名
6月	8日	外出行事	ゆう天	2名
	11日	昼食行事(オードブル)	デイルーム	27名
	13日	手打ち蕎麦行事	デイルーム	30名
	16日	父の日行事	デイルーム	8名
	20、29日	モーニングカフェ	ライラック	44名
	22日	ふまねっと体験	デイルーム	28名
7月	7、20日	モーニングカフェ	ライラック	43名
	12日	駄菓子レク	ライラック	28名
	14日	ふまねっと体験	デイルーム	35名
	17日	入浴レク	デイ浴室	36名
	19、25日	外食行事	日航ノースランド・ウエスタン	4名
	24～29日	納涼祭	デイルーム	99名
	29日	調理レク	ライラック	33名
8月	2、24日	外食行事	日航ノースランド・蔵	4名
	2、18日	かき氷行事	ライラック	45名
	4、23日	モーニングカフェ	ライラック	42名
	5日	調理レク	ライラック	4名
	8～10日	納涼祭	デイルーム	92名
	17日	おやつレク	ライラック	29名
	24日	ふまねっと体験	デイルーム	29名
9月	7日	おやつレク	ライラック	7名
	15、20日	外食行事	蔵	2名
	22日	アートフラワー	デイルーム	13名
	28日	ふまねっと体験	デイルーム	25名
	5～29日	敬老週間	デイルーム	314名
10月	6、18日	モーニングカフェ	ライラック	54名
	9日	体育の日イベント	デイルーム	30名
	10日	入浴レク	デイルーム	31名
	10、16日	外食行事	羽衣亭	3名
	20日	ふまねっと体験	デイルーム	30名
	23、26日	ハロウィン行事	デイルーム	57名
	25日	おやつレク	ライラック	30名
11月	7、18日	モーニングカフェ	ライラック	43名
	11日	外食行事	羽衣亭	2名
	22日	アートフラワー	デイルーム	10名
	3、23日	調理レク	ライラック	37名
	24日	ふまねっと体験	デイルーム	26名
12月	11日	モーニングカフェ	ライラック	22名
	4、6、9、12、14、15、16	クリスマス忘年会	デイルーム	218名
	22、30日	入浴レク	デイ浴室	55名

(3)行事実施状況表（通所）

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
1月	10、15、26日	昼食行事(オードブル、天ぷら、松花堂弁当)	デイルーム	94名
	11日	もちつき	デイルーム	27名
	17日	現金つかみ取りゲーム	デイルーム	27名
	20日	入浴レク	デイ浴室	29名
2月	3日	節分行事	デイルーム	35名
	6日	モーニングカフェ	ライラック	20名
	8日	入浴レク(しょうが湯)	デイ浴室	30名
	14日	バレンタイン行事	デイルーム	31名
	20日	おやつレク	ライラック	27名
3月	2、21日	入浴レク(もも・さくら湯)	デイ浴室	48名
	3日	雛祭り行事	デイルーム	34名
	31日	曜日対抗レク優勝パーティ	デイルーム	34名

(4) 利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未 満 64	65 ～ 69	70 ～ 74	75 ～ 79	80 ～ 84	85 ～ 89	90 ～ 94	95 以上	合 計	最 低 年 齢	最 高 年 齢	平 均 年 齢	前 年 平 均
男	0	0	0	2	6	6	6	0	20	78	94	86.1	86.4
女	0	0	1	2	4	15	22	5	49	74	97	89.4	89.3
計	0	0	1	4	10	21	28	5	69			87.8	87.9

イ. 要介護度別利用者状況(延人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合 計	平 均	前年平均
男	0	729	2,014	2,116	2,297	7,156	3.84	3.79
女	730	1,095	5,658	4,160	6,037	17,680	3.77	3.70
計	730	1,824	7,672	6,276	8,334	24,836	3.79	3.72

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	音 更 町	帯 広 市	芽 室 町	幕 別 町	羅 白 町	池 田 町	岩 見 沢 市	浦 幌 町	大 阪 府 堺 市	合 計
男	14	2	0	1	1	1	1	0	0	20
女	32	12	1	1	0	1	0	1	1	49
計	46	14	1	2	1	2	1	1	1	69

エ. 入所者所得段階(人)

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合 計
男	0	4	5	11	20
女	0	18	26	5	49
計	0	22	31	16	69

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合 計
男	20	0	0	0	0	20
女	49	0	0	0	0	49
計	69	0	0	0	0	69

カ. 利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1～2	2～3	3～4	4～5	5～6	6～7	7～8	8～9	9～10	10年以上	合 計
男	8	3	0	5	1	0	0	0	0	3		20
女	10	5	5	6	2	3	2	1	5	10		49
計	18	8	5	11	3	3	2	1	5	13		69

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)(人)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	1	2	6	1	3	7	0	20
女	0	1	0	4	7	12	6	15	4	49
計	0	1	1	6	13	13	9	22	4	69

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度(人)

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	1	1	2	2	8	3	2	1	20
女	1	1	1	9	16	12	9	0	49
計	2	2	3	11	24	15	11	1	69

ケ. 栄養関係加算状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養ケアマネジメント加算	1,985	2,141	2,057	1,998	2,040	2,020	2,083	2,090	2,172	2,186	1,953	2,121	24,846

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	歯科	合計
男	28	25	19	0	6	4	15	0	5	24	0	3	0	0	129
女	54	14	13	1	13	63	7	6	13	17	0	4	4	0	209
計	82	39	32	1	19	67	22	6	18	41	0	7	4	0	338

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	355	108	0	108	571
女	913	278	0	324	1,515
計	1,268	386	0	432	2,086

(重複掲載)

シ. 入所・短期利用状況

利用状況		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
	日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
入所利用延人数		1,985	2,141	2,057	1,998	2,040	2,020	2,083	2,090	2,172	2,186	1,953	2,121	24,846	24,914
短期利用延人数		216	221	210	222	247	174	204	183	172	186	178	244	2,457	2,841
1日平均人数		73.37	76.19	75.57	71.61	73.77	73.13	73.77	75.77	75.61	76.52	76.11	76.29	74.80	76.04
入所率(%)		91.71	95.24	94.46	89.52	92.22	91.42	92.22	94.71	94.52	95.65	95.13	95.36	93.50	95.05

ス. 入退所状況(人)

入所		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
	家庭		3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
病院		0	1	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	4	0
他施設		1	1	0	0	1	1	3	2	2	0	0	1	12	6
合計		4	2	0	0	2	3	3	2	3	0	0	1	20	13
退所	家庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	病院	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	9
	他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	死亡	0	0	1	2	2	1	1	2	1	0	1	0	11	5
	合計	0	1	2	2	3	1	1	2	1	0	1	0	14	14

セ. 入所待機者状況(人)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	0	0	0	0	15	23	10	48
女	0	0	0	0	30	35	26	91
計	0	0	0	0	45	58	36	139

ソ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
件数	233	267	254	244	271	255	242	257	272	284	259	241	3,079	3,151
人数	241	274	270	263	288	269	258	273	291	312	277	261	3,277	3,484

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(予防)短期減免額			(予防)通所減免額								合計 (円)	
	通常減免		1件当平均 (円)	通常減免		1件当平均 (円)	(一般型)				(認知症型)					1件当平均 (円)
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		通常減免		特別減免		通常減免		特別減免			
			件数			金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)				
4月	6	112,249	18,708	4	20,142	5,036	0	0	48	58,316	1	3,622	22	83,783	2,052	278,112
5月	6	123,751	20,625	3	32,799	10,933	1	615	50	56,423	1	4,074	24	104,111	2,174	321,773
6月	6	119,683	19,947	4	17,736	4,434	1	3,734	51	65,157	1	4,074	23	100,080	2,277	310,464
7月	6	94,435	15,739	3	16,842	5,614	3	12,122	52	81,606	1	4,074	22	97,946	2,510	307,025
8月	3	96,351	32,117	4	27,963	6,991	3	11,309	58	70,761	1	3,622	21	91,191	2,131	301,197
9月	3	109,600	36,533	2	19,417	9,709	4	18,073	46	64,360	1	4,074	19	84,518	2,443	300,042
10月	3	113,183	37,728	2	19,948	9,974	4	17,681	55	70,224	1	4,074	19	85,660	2,249	310,770
11月	3	109,535	36,512	3	17,575	5,858	2	9,065	55	71,133	1	3,622	18	86,494	2,241	297,424
12月	3	113,737	37,912	2	14,915	7,458	2	8,301	56	67,730	1	4,074	21	98,688	2,235	307,445
1月	3	113,542	37,847	2	9,840	4,920	2	7,974	58	71,445	1	3,622	20	96,070	2,211	302,493
2月	3	102,733	34,244	2	22,131	11,066	2	7,632	58	67,174	1	3,622	20	92,150	2,106	295,442
3月	3	113,737	37,912	4	44,096	11,024	2	8,896	59	82,136	1	3,622	20	94,279	2,304	346,766
合計	48	1,322,536	27,553	35	263,404	7,526	26	105,402	646	826,465	12	46,176	249	1,114,970	26,933	3,678,953

チ. (介護予防)通所実施状況

1)一般型

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)		
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練
4月	82	25	513	20.52	82.88	4	67	256	132	47	2	2	343	329	141
5月	82	27	559	20.71	86.46	4	85	274	144	42	1	9	372	363	150
6月	84	26	564	21.70	87.38	0	92	278	124	51	3	15	373	373	153
7月	86	26	620	23.85	92.59	0	92	290	161	67	8	7	444	379	181
8月	87	27	581	21.52	86.67	0	90	273	131	69	13	4	418	364	160
9月	91	26	577	22.20	90.00	0	105	271	129	59	17	0	424	374	131
10月	96	26	626	24.08	97.54	0	97	307	128	77	21	0	476	402	138
11月	96	26	615	23.66	95.08	0	89	282	128	99	25	0	474	373	171
12月	96	26	603	23.20	92.92	4	101	269	116	96	12	0	429	380	150
1月	95	25	582	23.28	77.60	3	89	268	113	95	13	0	424	361	140
2月	98	24	573	23.88	79.58	4	93	261	108	91	12	0	411	362	129
3月	98	27	672	24.89	82.96	5	142	300	99	110	16	0	451	447	143
合計	311	7,085	22,79	87.63	24	1,142	3,329	1,513	903	143	37	5,039	4,507	1,787	
前年合計	310	6,268	20.22	80.88	86	615	3,095	1,571	664	188	49	4,685	5,561	1,402	

2)認知症対応型

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)			
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練	若年性受入加算
4月	26	25	187	7.48	62.33	0	0	57	51	61	8	10	152	187	173	0
5月	28	27	240	8.89	76.92	0	0	80	68	65	16	11	200	240	231	0
6月	27	26	236	9.08	75.64	0	0	83	81	41	22	9	204	236	231	0
7月	26	26	225	8.66	69.44	0	0	75	82	35	21	12	215	225	225	0
8月	22	27	204	7.56	62.96	0	0	82	61	31	21	9	177	203	204	0
9月	21	26	189	7.27	60.58	0	0	63	59	34	22	11	159	186	187	0
10月	21	26	184	7.08	58.97	0	0	57	52	46	19	10	161	184	184	0
11月	20	26	187	7.20	62.33	0	0	58	59	41	18	11	159	187	187	0
12月	23	26	218	8.39	70.51	2	0	58	65	51	35	9	192	220	220	0
1月	22	25	202	8.08	69.00	5	0	35	63	62	33	9	174	207	207	0
2月	22	24	200	8.34	70.83	4	0	35	64	63	31	7	172	204	202	0
3月	23	27	213	7.89	66.98	4	0	52	63	66	32	0	186	217	217	0
合計	311	2,485	8.00	67.20	15	0	735	768	596	278	108	2,151	2,496	2,468	0	
前年合計	310	2,316	7.48	62.26	16	0	670	568	821	146	96	1,711	2,164	2,193	0	

(5) 苦情受付件数と主な内容

0	件
---	---

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車 による事 故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	認知通所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車 による事 故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	0	11	38	13	0	8	0	0	0	0	0	20	90
	短期	0	2	3	3	0	2	0	0	1	0	0	3	14
	通所	0	2	22	3	0	8	2	0	0	0	7	2	46
	認知通所	1	0	4	1	0	3	2	0	0	0	2	3	16
	合計	1	15	67	20	0	21	4	0	1	0	9	28	166

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車 による事 故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	0	3	24	34	0	1	0	0	0	0	0	15	77
	短期	0	2	2	2	0	1	2	0	0	0	0	1	10
	通所	1	0	21	1	0	0	0	0	0	0	4	0	27
	認知通所	2	0	2	2	0	0	2	0	0	0	0	1	9
	合計	3	5	49	39	0	2	4	0	0	0	4	17	123

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数	
学校関係	音更高校	夏祭りボランティア	H29.7.30	7名	
	江陵高校	夏祭りボランティア	H29.7.30	4名	
	帯広コア専門学校	夏祭りボランティア	H29.7.30	2名	
慰問関係	なでしこの会	敬老週間余興	H29.9.25・29	6名	
	北蘭大正琴ハーブ蘭	敬老週間余興	H29.9.6	7名	
	音更三弦会	敬老週間余興	H29.9.16	6名	
	柳町レクダンスの会	敬老週間余興	H29.9.21	12名	
	音更さくらの会	忘年会週間余興	H29.12.4	6名	
	なでしこの会	忘年会週間余興	H29.12.6・12	6名	
	音更三弦会	忘年会週間余興	H29.12.9	6名	
	楽喜・華クラブ	忘年会週間余興	H29.12.16	3名	
	北蘭大正琴ハーブ蘭	忘年会週間余興	H29.12.25	7名	
	大谷短期大学ボランティアサークル「まどか」	敬老祝賀会催し物	H29.9.10	5名	
	エイサーサークル「美ら風」	夏祭り催し物	H29.7.30	10名	
	音更駒太鼓保存会	夏祭り催し物	H29.7.30	20名	
	なでしこの会	開設記念式典催し物	H29.5.21	5名	
	個人ボランティア	夏祭りボランティア	H29.7.30	9名	
	音更町民生児童委員第6部会	夏祭りボランティア	H29.7.30	8名	
	音更町民生児童委員第8部会	夏祭りボランティア	H29.7.30	5名	
	ガイドヘルパーくるみの会	夏祭りボランティア	H29.7.30	2名	
	くるみの会	夏祭りボランティア	H29.7.30	10名	
	音更町民生児童委員第9部会	夏祭りボランティア	H29.7.30	7名	
	ボランティアすずらんグループ	夏祭りボランティア	H29.7.30	6名	
	日清医療食品	夏祭りボランティア	H29.7.30	3名	
	清和ともしびの会	夏祭りボランティア	H29.7.30	7名	
	青葉町内会	夏祭りボランティア	H29.7.30	5名	
	白百合倶楽部	夏祭りボランティア	H29.7.30	1名	
	高齢者大学23期生	夏祭りボランティア	H29.7.30	10名	
	その他	鈴木 重義	整容	H29.4.1～	39名
		大福 順一	車椅子清掃	H29.4.4～	82名
		益田 牧子	入所喫茶店・通所喫茶ボランティア	H29.4.28～	17名
		久保田 定子	入所喫茶店・通所喫茶ボランティア	H29.4.28～	17名
		島尻 道代	入所喫茶店・通所喫茶ボランティア	H29.4.28～	3名
長屋 富美子		入所喫茶店・通所喫茶ボランティア	H29.4.28～	17名	
合 計			延べ人数(団体)	185名	
			〃 (個人)	175名	
			〃 合計	360名	

(あんじゅ音更と重複掲載)

(8) 実習生受入れ状況

受入期間	人 数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 30 . 2 . 19 ～ H 30 . 3 . 6	1	12	12	帯広大谷短期大学	社会福祉科	介護福祉士
合 計	1	12	12			

(9) 地域における公益的な取組

- ・近隣老人クラブへの講師派遣
- ・近隣の地域住民を対象とした「健康講座」を開催(栄養講座、ふまねつと体験、体操講座)
- ・中学校第2学年職場体験学習の受入(音更、帯広の3校受入)
- ・災害時における近隣町内会からの被災者の移送や受入

老 健 音 更

老人保健施設 あんじゅ音更
あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所
あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1)介護老人保健施設 あんじゅ音更

入所者の皆様が、住み慣れた環境(地域)において、最高の笑顔で自立した生活を送ることができるよう個々に合った活動やリハビリを提供し、介護老人保健施設の役割である生活機能の維持・向上を図る。

また医療・介護・リハビリが一体となり、入所者の思い描く生活の実現に向けたケアを実践することはもちろん、職員や福祉の道を志す学生など施設に関わる全ての人の思いを大切に、各々の思いが実現可能な十勝No.1の介護老人保健施設を目指す。

《重点推進課題》

1. 入所者の思い描く生活を実現出来る施設を目指して

入所者一人ひとりが思い描く生活を大切に、集団生活の中でも自分の思いを実現のできる施設を目指す。

【指標・評価方法】

- ①一般棟では『笑顔～1日1日を大切に～』を合言葉に、何気ない日々の関わりを重視し、「何を行いたいのか?」「どのように生活したいのか?」など入所者の意向調査を各担当で行い、入所者の思い描く生活の実現に向けてアプローチする。またレクリエーションの開催時間を固定化し、活動の充実を図っていく。
- ②認知症専門棟では昨年度に続き『スマイル』を合言葉として、認知症状や身体機能に応じた小グループ活動の充実を図るとともに、集団レクリエーションにおいても、定期的に新たなレクリエーションを導入し、マンネリ化の防止を図っていく。また、地域住民によるワークショップで完成した、子供からお年寄りまで交流の場として楽しめるコミュニティー型の公園の「青葉公園」を活用し、屋外への散歩などを増やしていく。
- ③医療・介護・リハビリ職員が一体となり、入所者の思い描く生活の実現に向け、在宅復帰支援を行うほか、終末期にある入所者については、ターミナルケアを提供し、介護老人保健施設として幅広い役割を担っていく。

【結果】

一般棟では、各利用者担当が、日常生活上の意向を個別に聞き取りすることはできたが、その実現に向けてフロア全体での取り組みに発展させることはできなかった。レクリエーションについては、時間を固定し職員も意識することで、ほぼ毎日実施することができ、入所者の楽しみや生活の中の充実感に繋がっていたため、今後も継続していきたい。

認知症専門棟では、小グループで余暇時間にミニレクを行い、2か月に1度新しいレクリエーションを提供することで、マンネリ化を防ぎ、入所者からも好評であった。暖かい日には、散歩を行ったが、近隣の公園は整備中のため利用ができなかった。新年度は活用していきたい。

在宅復帰は1名、ターミナルケアは9名の実績となった。ご本人やご家族の意向を尊重し、

その方らしい看取りを行うことでご家族からも満足していただくことができました。

2. 地域に信頼され、福祉の道を志す学生と共に成長する施設へ

地域の町内会や行政機関・福祉の道を志す学生との関わりを多く持ち、地域福祉の中心となる施設を目指す。

【指標・評価方法】

- ①地域住民のニーズに則して、施設交流スペースの活用や出前講座などへの協力をロータス音更とともにいき、地域に愛される施設を目指していく。
- ②認知症啓発活動への参加やケアカフェの開催、認知症サポーター養成講座への講師派遣など、行政機関と一体となり地域福祉活動へ積極的に参加する。
- ③帯広大谷短期大学と連携し、毎月実施する施設内研修への参加を呼び掛け、現任職員と学生が共に学び、切磋琢磨することで地域福祉の発展に繋げていくと共に、学生が「実習に行きたい」「就職したい」と思うことができる施設へと成長していく。

【結果】

町内の他施設及び行政機関・短期大学と共に、ケアカフェの定期開催を行い、会議の場としても当施設を活用した。他、タウンミーティングへの参加や会場提供も行った。認知症サポーター養成講座への講師派遣は継続しており、地域福祉活動の中心的役割を担うことができた。短期大学への研修案内は年間を通して行き、上半期は4名の参加があったが、下半期は参加はなかったため、次年度に向けての課題としていき、学生とともに学ぶ場や交流機会を作り、学生から実習先や就職先として選ばれる施設となるように努力していきたい。

3. 多職種協働によるチーム力の向上

職員一人ひとりの自由な発想を大切に、ケア従事者としての主役となり、新たなケア・行事などを提案・創出し、福祉専門職の資質向上を図る。

【指標・評価方法】

- ①職員面談を継続し、経験年数に応じた各職員の到達目標を周知するとともに、各々の思い描く介護像の実現のために、何が必要であるのか等の情報を共有する。
- ②昨年度に続き、職員満足度アンケートを継続して実施し、日々の業務(ケア)に対する満足度や勤務環境への満足度を把握し、必要に応じて業務改善等を行うことで、より働きやすい環境を構築する。
- ③新採用職員・中途採用職員への教育マニュアルを活用し、介護職員としての基礎から応用まで、親切丁寧に指導することで、安心して働ける環境を構築する。

【結果】

面談の機会を設けることで、各々の抱えている悩みや仕事に対する姿勢などを上司と共有し、今後の目標を明確にできていた。下半期は業務の都合により面談の機会を設けることができなかった。また度重なる職員の退職により職員のモチベーションが下がる時期もあったが、その都度個人面談やフロア会議等で話し合う機会を設けてきた。新しいレクリエーションやフロア行事を計画・実施するなど職員一人ひとりが持ち味を発揮し、利用者の生活の中での楽しみを提供できるよう努力していた。職員満足度アンケートは昨年同様の内容

で年度末に実施した。内容や意見をどのように生かしていくか、次年度中に検討し、職員が働きやすい環境の構築につなげて行きたい。また、中途採用者に対して、指導評価表を活用することで指導状況を職員が共有でき、丁寧に指導することができていた。次年度も教育マニュアルを活用し職員教育に努めたい。

(2) あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所

通所リハビリテーションの役割を踏まえ、専門職としての資質向上を目指しながら、利用者が住み慣れた地域や自宅で生活が送れるように今年度は、リハビリや「運動・活動」といったプログラム内容に変化を持たせ、利用者が意欲的に取り組めるサービスの提供ができるように努めていく。

また、在宅生活を支えている家族への支援も大切にし、双方が安心して生活を送ることができるよう支援を行う。

《重点推進課題》

1. 通所リハビリとしての役割を踏まえたサービス

現在の通所のプログラム内容を振り返り、運動のバリエーションや身体を動かす機会を増やし、利用者が住み慣れた地域や自宅で生活が送れるよう、機能の維持・向上を目標とし、個々が意識をして取り組めるサービスの提供・環境作りを目指す。

【指標・評価方法】

- ①リハビリ職員と協議をし、運動や活動のバリエーションを増やす。
- ②提供しているサービスの振り返りを行い、プログラム内容を変更していく。

【結果】

平成29年度は職員の体勢が整わなかった時期が多く、業務内容やプログラム内容の変更等バリエーションを増やすまでには至らなかった。しかし、リハビリ職員が作った自主訓練メニューの実施確認を行ったり、廊下歩行運動を行ったりとリハビリの補佐を行うなどできる部分の改善を行ってきた。今後も、デイケアとしての役割を理解しながら、利用者の在宅生活の支援を行っていく。

2. 利用者・家族が安心できる生活

家族・職員間の情報交換をより大切にし、家族から聞いた生活状況を日々のケアに活かし、またその日の通所の様子や専門職として気付いたことを伝えるなどコミュニケーションの機会を増やししながら、自宅・施設内共に大きな事故なく、安心できる生活が送れるよう支援を行う。

【指標・評価方法】

- ①送迎時に家族とコミュニケーションの機会を作り、情報交換を行う。
- ②相談の機会や実際の通所中の様子が見られるよう行事の際に声を掛け、施設にお越しいただく機会を作る。また、家族会の開催を検討する。
- ③会議の場以外でも利用者の事を伝え合い、情報を共有する。
- ④施設内の安全については改めてヒヤリハット報告の重要性や提出する基準を再確認し、12件以内の目標設定をしていく。

【結果】

送迎時、家族とのコミュニケーションも大切にしながら接するよう心がけ、様子の変化を感じた際は家族に改めてご様子を伺い、早期受診に繋がるケースもあった。

平成 30 年 3 月に昼食行事を開催し、ご家族の参加を呼びかけた結果、22 名のご家族が参加された。食事を楽しんでいただくことはもちろん、実際の風景や日々撮りためた写真をスライドにして見ていただいた他、携わっている職員より日々のご様子を伝えたりする機会を作った。

今年度の事故件数は 6 件、ヒヤリハットは 13 件となり、12 件以内の事故という目標は達成。また、ヒヤリハットも事故件数より多く上がり、気付きの重要性を再認識できた。今後も情報の共有を行い、利用者・家族が安心できるよう努めていく。

3. 専門職としての資質向上

施設内研修はもちろん、外部研修にも目を向け、積極的に参加をすることで他施設の方々とも交流の機会を作りながら新しい知識を取り入れ、専門職としての資質向上を目指す。

【指標・評価方法】

- ①1 年間を通し、1 人 1 回、外部研修に参加をする。参加後、会議の場で研修内容を伝達する機会を作り、全職員の資質向上を目指す。

【結果】

11 人中 9 名の職員が外部研修に参加。全員参加の目標は達成できなかったが、各自が興味を引いた研修に自主的に参加をすることで、新たな知識を得られたと評価。今後も専門職として資質向上を目指し、改めて次年度も自主的に外部研修への参加を行っていく。

(3) あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

生活機能の維持・向上を目的として、リハビリテーションを行い、住み慣れた家と地域で、利用者、家族が笑顔で在宅生活を送り続けることができるよう支援する。
また、状態に合わせた、適切な福祉用具の選択や住環境整備の提案を行うことで、利用者が最大限の能力を発揮し、生活の質の向上に繋がられるよう支援する。

《重点推進課題》

1. 継続した在宅生活への支援

利用者の機能・能力、日常生活や家屋状況を把握し、適切なリハビリテーションプログラムを立案する。安心安全な生活を送れるよう支援する。また、家族への介護指導や不安・心配ごとに耳を傾ける事で在宅生活をより長く継続できるよう支援する。

【指標・評価方法】

- ①利用者の状況や家屋状況のみならず、利用者・家族の希望を反映させ、リハビリテーションの目標・プログラムを作成する。
- ②定期的に利用者の機能や家屋状況(福祉用具も含む)を評価すると共に、カンファレンスを実施し関係部署と情報の共有、プログラム内容の再検討を行う。
- ③年1回、利用者・家族へのアンケートを実施し、リハビリテーションの満足度や職員の対応、態度等について意見を聞き、今後の業務に活かす。
- ④施設行事(夏祭り、敬老祝賀会等)への参加案内を出し、利用者が主体的に外出できる機会を提供する。

【結果】

リハビリ会議(カンファレンス)を3ヶ月毎に行い、利用者の心身状態の評価、リハビリの進捗状況や今後の課題を検討して、リハビリのプログラムを作成し実施している。

会議の内容や、利用者に変化があれば、ケアマネージャーに等に連絡し情報の共有を図っている。

アンケートの結果は、概ね満足しているとの結果だったが、今後もより良いサービスが提供できるように努めていきたい。

施設内行事:夏祭り1名参加。次年度も継続して案内を行い、外出の機会を提供したい。

2. スキルアップを図る

個々の知識技術を高めるため、積極的に研修に参加する。他職種との関わりも多いため幅広い知識を得るよう努める。

【指標・評価方法】

- ① 施設内研修、外部研修の参加状況を集計する。
- ② 外部研修に参加した際は、リハビリ会議等で他スタッフとの知識共有を行う。

【結果】

リーダー研修 1名参加。

福祉専門職のためのキャリアアップ研修(管理職コース) 1名参加。

施設内研修 延べ参加人数42名。参加率 87.5%

次年度も研修参加を積極的に行い、スキルアップを図っていく。

2 介護老人保健施設・(介護予防)短期入所療養介護・

(介護予防)通所リハビリテーション・(介護予防)訪問リハビリテーションの運営

(1) 施設の開設

第二種社会福祉事業としての老人保健施設の設置については、介護保険法（平成9年法律123号）第94条の第1項の規定に基づき、平成16年4月7日付で北海道知事に対し設置許可申請を行い、平成16年4月23日付（十保保第153号-1号指令）で許可を受けた。

平成16年5月1日付で「老人保健施設事業開始届」を北海道知事に提出し受理された。併せて、デイケアサービス利用定員20名の開始も受理された。

また、平成18年1月1日より事業拡大の為、通所利用定員30名に変更した。
平成21年8月20日付けで介護保険法第70条第1項の規定に基づく同法第41条第1項本文の指定居宅サービス事業者、並びに同法第115条の2第1項の指定に基づく同法第53条第1項本文の指定介護予防サービス事業者として指定され、訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーションのサービスを平成21年8月25日より開始した。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称	介護老人保健施設 あんじゅ音更
施設 の 所 在 地	河東郡音更町中鈴蘭元町2番地9
施設 の 種 類	介護老人保健施設 (介護予防)短期入所療養介護 (介護予防)通所リハビリテーション (介護予防)訪問リハビリテーション
入 所 定 員	100名(短期入所療養介護・定員10名、ただし空床利用)
通 所 定 員	30名(1日当たり)

(2) 施設職員の配置状況

H30.3.31 現在

		施設長 (医師・管理者)	事務 長	事務 員	支 援 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	O T ・ S T	介 護 支 援 専 門 員	薬 剤 師	介 助 員	運 転 手	用 務 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計
入 所	基準数 (人)	1			1	24	13	1	1	1							43
	現員 (人)	1 ()	1 (1)	2	3 (3)	43 ⑪	14 ④	1 ()	4 (4)	2 (2)	委 託	6		1	2	委 託	66
通 所	基準数 (人)	1				3			1								5
	現員 (人)	1 (1)			1	11 ⑥		1 (1)	4 (4)				1 ①			委 託	19 (6)⑦
訪 問	基準数 (人)		1														1
	現員 (人)		4 (4)													委 託	4 (4)

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事实施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	各誕生日	誕生会	各階食堂	12名
	19、20日	お寿司行事(2階・3階)	各階食堂	97名
5月	各誕生日	誕生会	各階食堂	9名
	13日	母の日のお祝いカレー作り(2階)	2階食堂	45名
	21日	開設13周年記念式典	地域交流センター	93名
6月	各誕生日	誕生会	各階食堂	8名
	1日	個別外出(3階)	回転寿司・	1名
	14日	父の日・お好み焼き作り(2階)	2階食堂	48名
	17、18日	蕎麦打ち(2階・3階)	各階食堂	96名
	21日	個別外出(2階)	藤丸・食事処	1名
	22～24日	変わり湯(ヒノキの湯)	2階浴室	100名
7月	各誕生日	誕生会	各階食堂	5名
	7、10、24日	個別外出(3階)	回転寿司	3名
	11・12日	個別外出(2階)	喫茶店・回転寿司	4名
	13日	チョコレートパフェ作り(3階)	3階食堂	50名
	23日	みんなでスイカ割り(3階)	3階食堂	48名
	30日	第14回夏祭り	施設前駐車場	95名
8月	各誕生日	誕生会	各階食堂	8名
	2・30日	個別外出(2階)	回転寿司	5名
	7日	個別外出(3階)	焼肉店	2名
	23日	焼肉行事(2階)	2階食堂	48名
	24日	流しそうめん(3階)	3階食堂	50名
9月	各誕生日	誕生会	各階食堂	10名
	5、7、21、28	個別外出(3階)	食事処・柳月・回転寿司	6名
	10日	敬老祝賀会	地域交流センター	97名
	5、6、12、20、30	個別外出(2階)	はげ天・喫茶店・回転寿司・墓参り	9名
10月	各誕生日	誕生会	各階食堂	8名
	4.10.11.17.18.20.31	個別外出(2階)	焼肉屋・回転寿司	13名
	13、19、20、23、26	個別外出(3階)	回転寿司・柳月・焼肉店	9名
	25・30日	運動会(2階・3階)	各階食堂	94名
	26～28日	変わり湯(森林浴)	2階浴室	100名
11月	各誕生日	誕生会	各階食堂	5名
	1、8日	個別外出(2階)	菊祭り・回転寿司	3名
	2日	個別外出(3階)	回転寿司	1名
	13日	調理レク・芋団子(3階)	3階食堂	45名
	18日	家族交流会(2階)	2階食堂	49名
	19日	家族交流会(3階)	3階食堂	46名
	22、23日	お寿司行事(2階・3階)	2階・3階食堂	96名
	29日	調理レク・豚汁、いも団子(2階)	2階食堂	48名
12月	各誕生日	誕生会	各階食堂	4名
	20、21日	クリスマス会(2階・3階)	2階・3階食堂	97名
	14～16日	変わり湯(バラ湯)	2階浴室	100名
1月	各誕生日	誕生会	各階食堂	10名
	18、24日	もちつき大会(2階・3階)	各階食堂	95名
2月	各誕生日	誕生会	各階食堂	6名
	1、3日	節分豆まき	2階・3階食堂	96名
	21、26日	鍋行事(2階・3階)	2階・3階食堂	100名
3月	各誕生日	誕生会	各階食堂	17名
	4日	桃の節句相撲大会(2階・3階)	3階食堂	100名
	8日	調理レク・ホットケーキ(3階)	3階食堂	50名
	22～24日	変わり湯(さくら湯)	2階浴室	100名

(3) 行事实施状況表(通所)

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	各誕生日	誕生会	デイルーム	3名
5月	各誕生日	誕生会	デイルーム	5名
	8日～13日	母の日週間	デイルーム	153名
	1日～6日	変わり湯週間(菖蒲湯)	1階お風呂場	165名
	22、23、25、29日	外出行事	回転寿司・買い物・動物見学	16名
6月	各誕生日	誕生会	デイルーム	11名
	12日～17日	父の日週間	デイルーム	163名
	2、5、7、9日	外出行事	回転寿司・買い物・動物見学	45名
	14、15、20日			
22、28、30日				
7月	各誕生日	誕生会	デイルーム	6名
	30日	第14回夏祭り	施設前駐車場	16名
8月	各誕生日	誕生会	デイルーム	8名
	7、8、16日	調理レクリエーション(パフェ作り)	デイルーム	158名
	17、25、26日			
9月	各誕生日	誕生会	デイルーム	8名
	11日～15日	敬老週間	デイルーム	145名
	11日～16日	変わり湯週間(レモンの湯)	1階お風呂場	168名
10月	各誕生日	誕生会	デイルーム	7名
	17日～21日	運動会	デイルーム	143名
	30日	漬け物作り	デイルーム	10名
11月	各誕生日	誕生会	デイルーム	6名
12月	各誕生日	誕生会	デイルーム	1名
	18日～22日	クリスマス忘年会週間	デイルーム	137名
	18日～23日	変わり湯週間(ゆず湯)	1階お風呂場	146名
1月	各誕生日	誕生会	デイルーム	4名
	6日	餅つき	デイルーム	25名
2月	各誕生日	誕生会	デイルーム	12名
	3日	節分	デイルーム	27名
3月	各誕生日	誕生会	デイルーム	11名
	6日間開催	昼食行事(和洋中バイキング)	デイルーム	167名
	6日間開催	1年間の振り返り、スライドショー	デイルーム	171名
	19日～26日	変わり湯週間(ひのきの湯)	1階お風呂場	173名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

		未満	65	70	75	80	85	90	95	合計	最低年齢	最高年齢	平均年齢	前年平均
		5	5	5	5	5	5	5	以上					
一般棟	男	0	0	0	2	2	0	1	1	6	77	97	84.7	87.0
	女	0	0	2	2	11	6	11	10	42	72	102	88.7	88.1
	計	0	0	2	4	13	6	12	11	48			86.7	87.8
認知症専門棟	男	0	0	0	0	1	3	1	1	6	83	96	88.7	84.5
	女	1	0	2	2	5	15	11	8	44	64	99	87.6	87.5
	計	1	0	2	2	6	18	12	9	50			88.1	87.3
合計		1	0	4	6	19	24	24	20	98			87.4	87.6

イ. 要介護度別利用者状況(延人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	前年平均
男	789	1,636	1,488	249	755	4,917	2.70	3.01
女	6,691	8,332	6,754	5,013	2,966	29,756	2.64	2.79
計	7,480	9,968	8,242	5,262	3,721	34,673	2.65	2.82

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	帯広市	音更町	士幌町	上士幌町	清水町	浦幌町	本別町	礼文町	広尾町	芽室町	陸別町	中札内村	幕別町	合計
男	2	6	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	12
女	19	56	6	0	0	2	1	0	0	0	1	0	1	86
計	21	62	6	1	1	2	1	0	1	1	1	0	1	98

エ. 入所者所得段階

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
男	0	1	8	3	12
女	3	25	37	21	86
計	3	26	45	24	98

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	12	0	0	0	0	12
女	80	3	0	0	3	86
計	92	3	0	0	3	98

カ. 利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	4	3	1	2	1	1	0	0	0	0	0	12
女	32	20	10	9	6	5	2	0	0	1	1	86
計	36	23	11	11	7	6	2	0	0	1	1	98

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	1	4	3	4	0	0	12
女	0	0	4	7	31	13	27	1	3	86
計	0	0	4	8	35	16	31	1	3	98

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	1	0	0	0	8	2	1	0	12
女	4	2	1	12	38	22	5	2	86
計	5	2	1	12	46	24	6	2	98

ケ. 栄養関係加算状況(延人数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般棟	栄養ケアマネジメント加算	2,856	2,883	2,858	2,965	2,985	2,911	2,903	2,812	2,937	2,896	2,674	2,992	34,672
認知症専門棟														
合計		2,856	2,883	2,858	2,965	2,985	2,911	2,903	2,812	2,937	2,896	2,674	2,992	34,672

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	心臓外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	神経内科	肛門科	合計
男	12	4	0	3	4	0	10	2	3	3	4		11	1	6	0	63
女	44	16	13	3	11	0	89	1	9	10	12	9	20	3	4	0	244
計	56	20	13	6	15	0	99	3	12	13	16	9	31	4	10	0	307

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	0	43	0	0	43
女	0	343	0	0	343
計	0	386	0	0	386

(重複掲載)

シ. リハビリ実施状況(延人数)

		入所	通所	合計
内 容	集団活動 体操	2,906	2,871	5,777
	個別訓練 機能訓練・ADL訓練・嚥下訓練・言語訓練(入所:ショート ステイの個別訓練含む)	7,073	5,235	12,308
	知的活動(パズル・計算・語想起等)			
合計		9,979	8,106	18,085

ス. 入所・短期利用状況

利用 状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計	
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	365
	入所利用延人数	2,862	2,886	2,864	2,966	2,996	2,913	2,905	2,820	2,940	2,911	2,674	2,995	34,732	34,820
	短期利用延人数	30	36	46	21	21	24	41	26	51	27	38	32	393	772
	1日平均人数	96.40	94.26	97.00	96.35	97.32	97.90	95.03	94.87	96.48	94.77	96.86	97.65	96.23	97.51
入所率(%)	96.40	94.26	97.00	96.35	97.32	97.90	95.03	94.87	96.48	94.77	96.86	97.65	96.23	97.51	

セ. 入退所状況(人)

入 所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計	
	家庭	0	4	0	1	2	1	2	1	0	2	3	0	16	21
病院	4	3	8	4	3	0	0	8	5	4	2	3	44	33	
他施設	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	
合計	4	7	8	5	5	2	2	9	5	6	5	3	61	56	
退 所	家庭	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	3	2	
	病院	4	4	4	5	2	1	4	3	6	2	5	41	42	
	他施設	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	4	2	
	死亡	1	1	3	0	2	0	2	1	0	1	0	0	11	13
	合計	6	6	7	5	5	1	8	5	6	4	5	1	59	59

ソ. 入所待機者状況(人)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男			17	15	17	11	11	71
女			29	23	16	10	8	86
計			46	38	33	21	19	157

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(予防)短期減免額			(予防)通所減免額					合計 (円)
	通常減免		1件当平均 (円)	音更町減免		1件当平均 (円)	通常減免		音更町減免他		1件当平均 (円)	
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		件数	金額(円)	件数	金額(円)		
4月	8	284,822	35,603	0	0	0	68	214,786	1	6,329	3,205	505,937
5月	8	293,437	36,680	0	0	0	71	231,123	1	6,576	3,301	531,136
6月	8	284,413	35,552	0	0	0	65	206,551	1	6,329	3,225	497,293
7月	8	280,686	35,086	0	0	0	66	223,099	1	6,721	3,430	510,506
8月	8	285,825	35,728	1	1,462	1,462	65	234,555	1	5,937	3,644	527,779
9月	8	285,806	35,726	0	0	0	67	224,165	1	6,742	3,396	516,713
10月	8	294,866	36,858	0	0	0	64	220,435	1	6,721	3,495	522,022
11月	8	283,899	35,487	0	0	0	65	224,505	1	6,721	3,503	515,125
12月	8	293,706	36,713	0	0	0	65	216,054	1	6,305	3,369	516,065
1月	8	293,225	36,653	0	0	0	62	199,571	1	6,721	3,274	499,517
2月	8	265,172	33,147	0	0	0	65	208,486	1	6,945	3,264	480,603
3月	8	293,702	36,713	0	0	0	64	218,834	1	7,805	3,487	520,341
合計	96	3,439,559	429,945	1	1,462	1,462	787	2,622,164	12	79,852	40,594	6,143,037

チ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期
件数	589	556	611	671	631	630	702	663	635	471	508	527	7,194	7,021
人数	798	833	794	853	864	823	832	819	866	631	600	599	9,312	8,970

ツ. (介護予防)通所実施状況

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)							
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	入浴(予)	食事	リハマネ(I)	短期集中リハ	認知症短期	運動機能	送迎減算
4月	83	25	679	27.16	90.54	16	52	293	208	69	24	17	502	57	679	71	16	0	6	3
5月	83	27	721	26.71	89.02	18	46	305	217	89	20	26	541	52	705	71	11	0	5	6
6月	79	26	707	27.20	90.65	13	51	319	210	74	9	31	528	54	662	69	8	0	5	3
7月	80	26	698	26.85	89.49	12	43	344	187	77	26	9	550	44	698	71	17	0	5	6
8月	80	27	733	27.15	90.50	15	52	320	230	78	30	8	578	56	733	70	26	0	6	4
9月	81	26	707	27.20	90.65	12	47	313	226	81	20	8	564	50	707	72	26	0	6	8
10月	81	26	728	28.00	93.34	16	56	329	231	81	6	9	574	59	728	70	4	5	8	4
11月	81	26	744	28.62	95.39	25	53	332	254	66	5	9	590	63	744	70	9	8	9	3
12月	82	26	723	27.81	92.70	20	55	319	247	68	7	7	577	61	723	69	8	0	9	5
1月	78	25	679	27.16	90.54	22	53	302	224	68	2	8	531	60	679	66	7	0	9	7
2月	80	24	671	27.96	93.20	16	56	289	197	101	4	8	531	60	671	68	7	0	9	4
3月	82	27	751	27.82	92.72	22	65	315	236	91	14	8	579	73	751	68	0	0	10	6
合計	311	8,541	27,47	91.55	207	629	3,780	2,667	943	167	148	6,645	689	8,480	835	139	13	87	59	
昨年同期	311	8,500	27.34	91.11	214	459	3,542	2,795	1,124	301	32	7,353	8,436	901	265	9	70	113		

テ. (介護予防)訪問リハビリテーション実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	7	8	8	7	7	7	7	7	8	6	5	7	84
()内は予防	(2)	(2)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(16)
延べ人数	28	41	39	36	38	36	37	38	34	34	25	34	420
昨年同期	28	41	39	35.5	38	35	37	38	34	34	25	32	416.5

(5) 苦情受付件数と主な内容

0 件

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	0	3	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	11
	短期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	デイケア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	4	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	12

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	6	3	75	29	41	36	0	0	3	0	0	3	196
	短期	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	デイケア	1	0	3	0	0	1	0	0	1	0	0	0	6
	合計	7	3	79	29	41	37	0	0	4	0	0	3	203

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	4	3	58	25	0	0	2	0	2	0	1	4	99
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	デイケア	0	2	7	1	0	0	1	0	0	0	0	2	13
	合計	4	5	65	26	0	0	3	0	2	0	1	6	112

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
学校関係	音更高等学校	夏祭りボランティア	H29.7.30	7名
	江陵高等学校	夏祭りボランティア	H29.7.30	4名
	帯広コア専門学校	夏祭りボランティア	H29.7.30	2名
慰問関係	木野南保育園	デイ敬老週間余興	H29.9.14, 15	60名
	ゴールデンスターズ	デイ敬老週間余興	H29.9.11	8名
	ゴールデンスターズ	デイ敬老週間余興	H29.9.11	8名
	十勝マジック愛好会	デイ敬老週間余興	H29.9.13	2名
	レインボーコーラス	デイ敬老週間余興	H29.9.12	35名
	モアアラニ	フラダンス	H29.11.15	11名
	レインボーコーラス	デイ敬老週間余興	H29.9.12	35名
	木野南保育園	デイケアクリスマス忘年会週間	H29.12.11, 13	59名
	歌謡ショー	デイケアクリスマス忘年会週間	H29.12.18	3名
	エイサー美ら風	夏祭り余興	H29.7.30	12名
	音更駒太鼓	夏祭り余興	H29.7.30	20名
	稲垣会	開設記念式典余興	H29.5.21	7名
	ボランティア虹の会	歌・踊り	H29.8.26	8名
ボランティア関係	全十勝手打ちそば推進協議会	蕎麦打ち	H29.6.17, 18	6名
	ガイトヘルプボランティアくるみの会	夏祭りボランティア	H29.7.30	2名
	高齢者大学23期	夏祭りボランティア	H29.7.30	10名
	音更町民生委員第9部会	夏祭りボランティア	H29.7.30	7名
	音更町民生委員第6部会	夏祭りボランティア	H29.7.30	8名
	青葉町内会	夏祭りボランティア	H29.7.30	5名
	音更町民生委員第8部会	夏祭りボランティア	H29.7.30	5名
	清和ともしびの会	夏祭りボランティア	H29.7.30	7名
	すずらんグループ	夏祭りボランティア	H29.7.30	6名
	くるみの会	コミュニケーション・行事手伝い	木曜	67名
	くるみの会	夏祭りボランティア	H29.7.30	10名
	個人ボランティア	夏祭りボランティア	H29.7.30	9名
	個人ボランティア	シーツ交換	火午前	44名
	くるみの会	喫茶・レクレーション補助	第1水曜・第3木曜	73名
	個人ボランティア	レクレーション補助・コミュニケーション等	不定期	21名
	傾聴ボランティア	傾聴	第2.4水曜午前	24名
	その他	華道クラブ(中田栄子氏)	華道指導	第2土曜
紙あそび(小島ひとみ氏)		紙あそび指導	月1回	12名
合計			延べ人数(団体)	487名
			〃 (個人)	121名
			〃 合計	608名

(8) 実習生受入れ状況

受 入 期 間	人 数	日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 29 . 7 . 24 ~ H 29 . 8 . 4	2	10	20	帯広大谷短期大学	社会福祉科2年	介護実習
H 29 . 8 . 28 ~ H 29 . 9 . 15	2	15	30	帯広大谷短期大学	社会福祉科2年	介護実習
H 29 . 9 . 25 ~ H 29 . 9 . 29	2	5	10	帯広大谷短期大学	社会福祉科2年	介護実習
H 30 . 2 . 5 ~ H 30 . 2 . 22	2	14	28	江陵高等学校	福祉科1年	介護実習
合 計	8	44	88			

(9) 地域における公益的な取組

<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座(町事業)への講師派遣 ・「ケアカフェin音更」の開催に向けての音更町内の関係事業所との企画・調整・運営 ・音更町タウンミーティングへの参加及び会場提供 ・音更町徘徊高齢者捜索模擬訓練への参加 ・地域における七夕まつりへの飾り出展・制作 ・「老健とかち」との災害等における支援協定締結 ・管内施設との災害時等における相互支援協定

あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1) あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所

利用者、家族が状況に応じた適切な介護サービスを利用して整った環境で在宅生活が継続できるように支援する。

多様なニーズに対して、社会資源も含めたサービスを利用者本位で選択できるようにケアマネジメントする。

《重点推進課題》

1. ニーズに応じた個別的支援

利用者の心身機能、病状の経過、家族の介護力をアセスメントし、適切な介護保険サービスが選択できるように支援する。

【指標・評価方法】

- ①利用者、家族の意向を基に医療機関や介護保険情報を総合して分析し、それぞれの利用者、家族にとって適した介護サービス計画書を提案する。
- ②年一回以上の家族会を実施し、家族が抱える在宅介護に対する不安や悩みを話し合う場を設ける。他アンケートを実施し、集計結果を基に次期家族会のテーマを検討する。

【結果】

- ①利用者、家族の希望について具体例を示しながら面談していくことで、サービス内容を理解してもらえ工夫をした。また、予想できる希望とそれに合致するサービス種別を整理、提案し共同で計画書が作成できるように努力した。
- ②平成 29 年 10 月 15 日 10:00～11:30 に家族会を実施した。腰痛予防の講演を行ったところ、多くの質問があり有意義な内容であった。
交流の話題、様子では日頃の介護生活で自分の思うことを話せる満足な様子や共感している様子があったものの参加したくても交通手段がなく参加できない家族の対応が課題となった。
アンケート結果から極力ケアマネの訪問を増やして話しを聞いてほしい等の要望の他、ケアマネの役割が幅広いものであることが確認できた。

2. 介護支援専門員としてスキルアップの向上に努める

介護支援専門員が各自に面接技術、課題分析能力の向上を目的として研修会、勉強会に参加する。

【指標・評価方法】

- ①各自が参加した勉強会、外部研修で得た知識や情報を他介護支援専門員に周知、提供し年度末に参加回数を集計する。
- ②居宅内で医療知識、介護保険に関して勉強会を開催してスキルアップを目指すと共に年度末に開催回数を集計する。

【結果】

- ①年間計画を立ててはいたが、担当者の都合によって実施予定を変更することが2回あった。外部研修には4回参加し、得た知識、技術を伝達するため勉強を随時開催した。
 - ②居宅内では月一回勉強会を実施した。特定疾患等の医療面については3回。介護保険関連は2回。また市町村によって違いのあるローカルルールについては職員間で共有できた。
- 今後は他居宅事業所と連携して事例検討会を実施するなど他事業者間とも協力して勉強会、研修会を実施していきたい。

3. 機関との連携、社会資源機能の強化

医療機関への情報提供、共有、収集を必要時には迅速に対応することで介護保険サービスだけでは補えない課題を地域社会資源へと繋ぐ。

【指標・評価方法】

- ①地域で不足している社会資源や必要な情報について地域ケア会議に参加し、他事業所の介護支援専門員、包括支援センターと話し合う。年度末どのような社会資源を必要であったか、社会資源サービスへと繋ぐことができたかを集計する。
- ②入退院を繰り返したり、重度の疾患のある医療依存度の高い利用者に対して往診や訪問看護、訪問入浴サービスについて情報提供をする。年度末にはどの程度医療系サービスへと繋ぐことができたかを集計する

【結果】

- ①音更町地域ケア会議に4回、幕別町地域家会議に2回参加することができた。音更町地域ケア会議では地域生活定着支援センターや在宅歯科医療連携室の役割、利用方法について学ぶことができた。幕別町地域ケア会議では高齢者向け社会資源一覧表を使って、制度とそれを必要とする高齢者世帯へと繋ぐ方策を話し合う事ができた。
- ②社会資源を繋ぐことができたものとして、音更町ではゴミ収集サポート事業が5件、福祉用品補助事業へ3件。幕別町ではゴミ収集事業へ2件と繋ぐことができた。

医療依存度が高い利用者に対して、主治医に意見、指示を求めて、定期往診に4件、訪問看護5件、訪問入浴1件の利用へ繋ぐことができた。

30年度は介護報酬改定に伴い医療、介護の役割分担と連携をより一層推進していくことが必要となることから、平時より関係者間の円滑な情報共有とそれを踏まえた対応を強化していく。

2 居宅介護支援の運営

(1) 事業所の開設

第二種社会福祉事業として居宅介護支援事業は、介護保険法に基づき平成18年2月1日に開設した。

利用者が要介護状態になった場合、適切でかつ速やかに介護支援を受けることが出来るように、利用者の選択に基づき保健サービス及び福祉サービスが総合的・効率的に提供できるように運営。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称 あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所
 施設 の 所 在 地 河東郡音更町中鈴蘭元町2番地9
 施設 の 種 類 居宅介護支援

(2) 施設職員の配置状況 H30.3.31 現在

		管 理 者	主任 介 護 支 援 専 門 員	介 護 支 援 専 門 員	計
居 宅	現 員	1	2	3	6
	(人)	(1)	(1)	(1)	(1)
		1	3	3	7

※1 ()は兼務。○は非常勤の内数。

※2 基準配置については標記困難な為、現員についてのみ掲載。

(3) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容

電話	来所	訪問	合計
357 件	44 件	2,627 件	3,028 件

介護保険関係						合計
制度全般	認定申請	在宅サービス	施設サービス	保険・利用料等	相談・苦情	
20 件	9 件	411 件	57 件	0 件	1 件	498 件

地域・福祉・医療関係						合計
高齢者福祉	障害制度	通院・入退院	介護予防	地域支援	その他	
12 件	0 件	31 件	0 件	0 件	31 件	74 件

(重複掲載)

(4) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	前年合計
4月	9 件	16 件	95 件	50 件	20 件	11 件	9 件	210 件	200 件
5月	8 件	17 件	95 件	53 件	18 件	12 件	8 件	211 件	206 件
6月	8 件	18 件	104 件	51 件	18 件	11 件	8 件	218 件	210 件
7月	7 件	18 件	108 件	52 件	16 件	13 件	7 件	221 件	210 件
8月	7 件	15 件	108 件	54 件	17 件	14 件	6 件	221 件	206 件
9月	8 件	18 件	113 件	58 件	13 件	15 件	4 件	229 件	211 件
10月	9 件	17 件	113 件	58 件	16 件	15 件	4 件	232 件	210 件
11月	9 件	18 件	112 件	58 件	15 件	14 件	4 件	230 件	211 件
12月	7 件	18 件	110 件	57 件	13 件	16 件	4 件	225 件	209 件
1月	7 件	18 件	106 件	57 件	14 件	15 件	5 件	222 件	203 件
2月	8 件	18 件	102 件	54 件	20 件	16 件	5 件	223 件	203 件
3月	9 件	19 件	104 件	54 件	19 件	16 件	4 件	225 件	206 件
合計	96 件	210 件	1,270 件	656 件	199 件	168 件	68 件	2,667 件	2,485 件

(5) 地域における公益的な取組

- ・町内の独居生活者、高齢者世帯の状況を収集、情報提供し、ハザードマップ作成のための情報提供を行った。
- ・地域ケア協議会に参加し、在宅で認知症高齢者を介護する家族の状況について情報提供した。
- ・介護相談員派遣事業(町主催)へ訪問可能な利用者、家族の情報提供を行った。
- ・介護支援専門員現場実習事業による実習生を受け入れた。
- ・ケアカフェの開催に向けての企画・調整・運営を行った。